

資料編

資料 1 用語集

資料 2 住まい・住環境に関する意向調査

資料 3 本計画の検討体制

資料 1 用語集

ア行

赤瓦

沖縄に古くから伝わる伝統的な瓦で、クチャ(海洋性堆積物、沖縄本島中南部に賦存しており黒色または灰色をした泥岩)を主原料としている。

空き家

本計画における空き家の定義は、居住世帯のない住宅のうち、一時現在者のみの住宅（昼間だけ使用、複数人が交代で寝泊まりしているなど、そこに普段居住者が一人もいない住宅）及び建築中の住宅を除いたもの。

空き家は、二次的住宅、賃貸用の住宅、売却用の住宅及びその他の住宅の 4 種類に分けられる。

空き家バンク

空き家の賃貸・売却を希望する人から申込みを受けた情報を、空き家の利用を希望する人に紹介する制度。

アスベスト

天然の繊維状ケイ酸塩鉱物であり、「せきめん」「いしわた」と呼ばれる。主に建築材料に使われてきたが、これを長年人が吸い込むと、じん肺や悪性中皮腫になる可能性が高まることが近年分かってきた。病気発症までの潜伏期間が 30～40 年と非常に長いとされる。

昭和 55 年：吹き付けアスベスト禁止 平成 16 年：アスベストを含む建材禁止

一般世帯

国勢調査では、以下のいずれかに該当する世帯を一般世帯としている。

ア 住居と生計を共にしている人の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者。ただし、これらの世帯と住居を共にする単身の住み込みの雇人については、人数に関係なく雇主の世帯に含む。

イ 上記の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者又は下宿屋などに下宿している単身者。

ウ 会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者。

インスペクション

住宅の設計・施工に詳しい専門家が、住宅の劣化状況、欠陥の有無などを診断することをいう。

応急危険度判定

地震災害時の被災建築物に対して行う判定。余震等による二次災害の防止を目的とし、被災直後に建築物がどの程度被害を受けているかを判定することにより、被災住民の被災住宅への帰宅可能性を判断し被災建築物への立入を禁止する等の対応措置を講ずる。

沖縄振興開発金融公庫

沖縄の本土復帰に伴い沖縄における政策金融を一元的・総合的に行うため「沖縄振興開発金融公庫法(昭和 47 年 5 月 13 日法律第 31 号)」に基づいて昭和 47 年 5 月 15 日に設立した、沖縄のみを対象とした唯一の総合政策金融機関。

力行

環境共生住宅

地球環境保全の観点から、エネルギー・資源・廃棄物等の面で十分な配慮がなされ、また周辺の自然環境と親密に美しく調和し、住み手が主体的に関わりながら、健康で快適な生活ができるように工夫された住宅及び住環境をいう。

居住支援協議会

「住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律(住宅セーフティネット法)」に基づき、住宅確保要配慮者(低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子どもを育成する家庭その他住宅の確保に特に配慮を要する者)の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、地方公共団体や関係業者、居住支援団体等が連携し、住宅確保要配慮者及び民間賃貸住宅の賃貸人の双方に対し、必要な措置について協議を行う組織。

居住支援法人

住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を図るため、住宅確保要配慮者に対し家賃債務保証の提供、賃貸住宅への入居に係る住宅情報の提供・相談、見守りなどの生活支援等を実施する法人として都道府県が指定するもの。

グループホーム

高齢者、障がい者等が、日常生活上の必要な援助やサービスを受けながら、地域社会の中で共同して居住し生活を行う場。地方公共団体や社会福祉法人等により、多様な形態で実施・運営される。平成 8 年の「公営住宅法(昭和 26 年 6 月 4 日法律第 193 号)」の改正により、精神障がい者及び知的障がい者のグループホームの事業に公営住宅が使用できることとなった。

公営住宅

「公営住宅法」に基づき、地方公共団体が、住宅に困窮する低額所得者に対して、建設、買取り又は借上げを行って低廉な家賃で供給する賃貸住宅。

公的賃貸住宅

国、地方公共団体、公社、都市再生機構等が供給、あるいは家賃補助を行う賃貸住宅。

公営住宅等長寿命化計画

公営住宅等の点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの縮減をめざし、予防保全的管理、長寿命化に資するための計画。

国勢調査

総務省統計局が行う全国一斉の国勢に関する調査。全国都道府県及び市区町村の人口の状況を明らかにし、社会福祉、雇用、住宅、環境整備、交通等各種行政上の諸施設の企画・立案のための基礎調査を得ることを主たる目的として国内の全ての居住者について行われる。

子育て支援施設

「公営住宅法」においては、公的助成に基づき運営される育児事業に供するスペース及び住民等の自主運営による共同育児活動の場に供するスペースをいう。

サ行

災害時要援護者

必要な情報を迅速かつ的確に把握し、災害から自らを守るために安全な場所に避難するなどの災害時の一連の行動をとるのに支援を要する人々。一般的に高齢者、障がい者、外国人、乳幼児、妊婦等があげられている。

最低居住面積水準

世帯人数に応じて健康で文化的な住生活の基礎として必要不可欠な住宅の面積に関する水準のこと。単身者で 25 m²、2 人以上の世帯では次のとおり。

【例】2 人以上の世帯：延べ面積が次の算式以上を確保している。

$$10 \text{ m}^2 \times \text{世帯人員} + 10 \text{ m}^2$$

$$\cdot 2 \text{ 人世帯の場合 } 10 \text{ m}^2 \times 2 \text{ 人} + 10 \text{ m}^2 = 30 \text{ m}^2$$

$$\cdot 3 \text{ 人世帯の場合 } 10 \text{ m}^2 \times 3 \text{ 人} + 10 \text{ m}^2 = 40 \text{ m}^2$$

$$\cdot 4 \text{ 人世帯の場合 } 10 \text{ m}^2 \times 4 \text{ 人} + 10 \text{ m}^2 = 50 \text{ m}^2$$

サービス付き高齢者向け住宅

高齢者の居住の安定を確保することを目的として、バリアフリー構造等を有し、介護・医療と連携して高齢者を支援するサービスを提供する住宅。「高齢者の居住の安定確保に関する法律（高齢者住まい法）」に基づき、国土交通省と厚生労働省の共管として創設された。都道府県知事が住宅の登録を行う。

自主防災組織

町会・自治会などの地域内で組織されている、「自分たちのまちは自分で守る」という地域住民の連携に基づき、結成される防災組織であり、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織である。

シックハウス

室内空気汚染のこと。家屋の新築・改築に合板の接着、防腐、防虫用の化学物質を含む新建材が広く使われ、シックハウス症候群と呼ばれる問題が発生している。

遮熱性複層ガラス

室内の涼しさを室外に逃がさない断熱性を持ちながら、太陽の日射や照り返しなどの熱の流入を遮断することで、室内の暑さを抑えるガラス。

住生活基本計画

地方公共団体が、地域における住宅政策を具現化し総合的に展開するために策定する計画。住宅事情等に係る現状分析、住宅対策の課題の整理及び基本的方向、地域特性に応じた具体的施策の展開方針等を盛り込む。

住宅確保要配慮者

低額所得者や高齢者、障がい者など特に住宅の確保に配慮を要する方々で、法律（住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律）、国土交通省令、都道府県や市区町村で策定した供給促進計画において定めた者

【法律で定める者】

低額所得者、被災者（発生後3年以内）、高齢者、障がい者、子ども（高校生相当まで）を養育している者、国土交通省令で定めた者。

【省令で定める者】

外国人等（児童虐待を受けた者、犯罪被害者など）、大規模災害の被害者、都道府県や市区町村で策定した供給促進計画において定めた者。

住宅循環システム

適切なメンテナンスやリフォームを行い、その影響が建物価値に反映されることで、良質な住宅が次代に承継されていく仕組み。

住宅ストック

形成・蓄積された既存の住宅。

住宅性能表示制度

「住宅の品質確保の促進等に関する法律(平成 11 年 6 月 23 日法律第 81 号)」に基づく、良質な住宅を安心して取得できる市場を形成するために制定された制度。この制度を利用すると、国土交通大臣から指定された指定住宅性能評価機関に所属する評価員が、10 分野の性能項目について等級や数値で評価を行い、設計段階と建設工事・完成段階の 2 段階でチェックを行う(新築の場合)。平成 14 年からは既存住宅も対象となった。

住宅セーフティネット制度

住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家・空き室を活用して住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の供給を促進することを目的として平成 29 年(2017 年)10 月に設立された制度。住宅セーフティネット制度は以下の 3 つの大きな柱から成り立っている。

- [1]住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録制度
- [2]登録住宅の改修や入居者への経済的な支援
- [3]住宅確保要配慮者に対する居住支援

住宅・土地統計調査

住宅や敷地の状況と世帯の居住状態の把握のため、昭和 23 年以来 5 年毎に実施されている国の調査。国勢調査が全数調査であるのに対し、本調査は抽出により実施される。直近の実施年は平成 30 年である。

住宅履歴情報

住宅がどのようなつくりで、どのような性能があるか、また、建築後にどのような点検、修繕、リフォームが実施されたか等の記録を保存、蓄積したもの。具体的には、新築時の図面や建築確認の書類、点検の結果やリフォームの記録などが該当する。

蒸暑地域

建築物省エネルギー法における地域区分 8 地域に該当し、「高温多湿で年間の気温差は小さく、冬期でも 16℃前後の暖かさで 10℃を下回る日はほとんどない」、「夏期は 30℃を大幅に超える日は少なく、相対湿度は高いが風速が大きいために涼しさを感じることもある」、「台風常襲地域でもあり、年間を通じて風は強く、また梅雨期以外にも雨は比較的多く降る」、「低緯度のため太陽高度は高く、紫外線が強く地上に届く」といった気候の特性がある。

人口動態

ある一定期間内における人口の変動の状態を表すもので、自然動態（出生・死亡に伴う人口の動き）及び社会動態（転入、転出及びその他の増減に伴う人口の動き）の合計値。

住まいの総合相談窓口

住宅に関するさまざまな相談や幅広い情報発信の拠点となることを目指し、沖縄県が事業主体となり沖縄県住宅供給公社と連携して、平成 19 年 10 月に開設・運営された。公共住宅に留まらず、住宅に関するあらゆる悩みや疑問に対して、情報の提供や問題解決に向けたアドバイスを行う。

世帯

昭和 60 年以降の国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」に区分している。一般世帯は、以下の①、②、③の世帯をいう。

- ①住居と生計を共にする人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者
- ②①の世帯と住居を共にし、別に生計を維持している間借りの単身者または下宿屋などに下宿している単身者
- ③会社・団体・商店・官公庁などの寄宿舍、独身寮などに居住している単身者

施設等の世帯は、以下の④～⑨の世帯をいう。

- ④寮・寄宿舍の学生・生徒：学校の寮・寄宿舍で起居を共にし、通学している学生・生徒の集まり
- ⑤病院・療養所の入院者：病院・療養所などに 3 か月以上入院している入院患者の集まり
- ⑥社会施設の入所者：老人ホーム、児童保護施設などの入所者の集まり
- ⑦自衛隊営舎内居住者：自衛隊の営舎内又は艦船内の居住者の集まり
- ⑧矯正施設の入所者：刑務所及び拘置所の被収容者並びに少年院及び婦人補導院の在院者の集まり
- ⑨その他：定まった住居を持たない単身者や陸上に生活の本拠（住所）を有しない船舶乗組員など

世帯類型

一般世帯を、その世帯員の世帯主との続柄により、次のとおり区分した分類。

- ① 親族のみの世帯：二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にある世帯員のみからなる世帯
- ② 非親族を含む世帯：二人以上の世帯員から成る世帯のうち、世帯主と親族関係にならない人がいる世帯
- ③ 単独世帯：世帯人員が一人の世帯

また、親族のみの世帯については、その親族の中で原則として最も若い世代の夫婦とその他の親族世帯員との関係によってさらに区分されている。

セーフティネット

安全網のこと。行政等が行う最低限の生活を保障する安全策・仕組み。住宅に関しては、様々な事情により住宅に困窮する者の、居住の安定を確保するための施策を指す。

セーフティネット住宅

住宅セーフティネット制度における住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録制度において、住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅として登録された住宅。住宅確保要配慮者のみを入居対象とする「専用住宅」と、一般の方も入居可能な「登録住宅」の2種類がある。

夕行

耐震改修

死者 6,300 名を超える被害を出した阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、現行の耐震基準に適合しない建築物の地震に対する安全性を向上させるために行う建築物の改修をいう。

建築物の所有者に対して適切な指導、誘導等の措置を講じ、建築物の耐震改修の促進を図ることを目的に、「建築物の耐震改修の促進に関する法律(平成 7 年 10 月 27 日法律第 123 号)」が制定されたことによるものである。

耐震基準

「建築基準法」に基づき、建築物や土木構造物を設計する際に、最低限の耐震能力を持っていることを保証し建築を許可する基準で、現行の耐震基準は、昭和 56 年 6 月 1 日に導入された。

耐震診断

建築物の図面や実地調査により、柱、梁、壁等の形状、材料などから建物がもつ構造状態を評価し、現行の耐震基準と同等以上の耐震性を確保しているか否かを判定すること。

太陽熱温水器

太陽の光エネルギーを熱エネルギーに変え、水などの熱媒に伝える集熱器とお湯を貯める部分が一体となっているもの。太陽熱温水器でつくられた温水は給湯や冷暖房に利用できる。

脱炭素社会

太陽光やバイオマスなどの再生可能エネルギーの利用を進めるなど、社会全体を低炭素化する努力を続けた結果としてもたらされる持続可能な社会。

地域包括ケアシステム

要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステム。

地域優良賃貸住宅（制度）

高齢者世帯、障がい者世帯、子育て世帯等の居住の安定に特に配慮を要する者に対して賃貸住宅の供給を促進するため、地方公共団体が負担する住宅の整備費用、家賃低廉化費用を支援する住宅及びその制度のこと。

長期優良住宅

長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備に講じられた優良な住宅。長期優良住宅の建築及び維持保全の計画を作成して所管行政庁に申請することで、基準に適合する場合には認定を受けることができる。

定期借地・定期借家制度

定期借家制度とは、「良質な賃貸住宅等の供給の促進に関する特別措置法」（平成 11 年 12 月 15 日法律第 153 号、平成 12 年 3 月 1 日施行）に基づき、借地借家法の一部改正による定期・建物賃貸借制度のことであり、期間の満了時に更新なく契約が確定的に終了する賃貸借契約制度。定期借地制度とは、「借地借家法」（平成 3 年 10 月 4 日法律第 90 号、平成 4 年 8 月 1 日施行）に基づき新たに制度化されたもので、契約により一定期間の経過により、当然にその消滅が予定されている借地権の制度。

特定空き家

そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態又は著しく衛生上有害となるおそれのある状態、適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態、その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態にあると認められる空き家。

特別養護老人ホーム

入所者が可能な限り在宅復帰できることを念頭に、常に介護が必要な方の入所を受け入れ、入浴や食事などの日常生活上の支援や、機能訓練、療養上の世話などを提供する施設。

八行

バリアフリー

「バリア（障壁）」を「フリー（のぞく）」、つまり障壁となるものを取り除くことで生活しやすくしようという考え方。もともとは建築用語として、道路や建築物の入口の段差などを除去すること意味して使用されるほか、社会的、制度的、心理的なバリアの除去という意味で使用される。

フラット35

民間金融機関と住宅金融支援機構が提携し提供している全期間固定金利住宅ローンで、資金の受取時に返済終了までの借入金利・返済額が確定する。

ヤ行

誘導居住面積水準

世帯人数に応じて、豊かな住生活の実現の前提として多様なライフスタイルに対応するために必要と考えられる居住の面積に関する水準。単身者で 55 m²、2人以上の世帯では次のとおり。

【例】一般型 2人以上の世帯：延べ面積が次の算式以上を確保している。

$$25 \text{ m}^2 \times \text{世帯人員} + 25 \text{ m}^2$$

- ・ 2人世帯の場合 $25 \text{ m}^2 \times 2 \text{ 人} + 25 \text{ m}^2 = 75 \text{ m}^2$
- ・ 3人世帯の場合 $25 \text{ m}^2 \times 3 \text{ 人} + 25 \text{ m}^2 = 100 \text{ m}^2$
- ・ 4人世帯の場合 $25 \text{ m}^2 \times 4 \text{ 人} + 25 \text{ m}^2 = 125 \text{ m}^2$

ユニバーサルデザイン

高齢であることや障害の有無などにかかわらず、すべての人が快適に利用できるように製品や建造物、生活空間などをデザインすること。

A~Z

DX

Digital Transformation 将来の成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

HEMS

Home Energy Management System 家庭で使うエネルギーを効率的に使用するための管理システムを指す。

IoT

Internet of Things 日本語に直訳すると「モノのインターネット」となり、さまざまなモノをインターネットでつなぐことを意味する。

LCCM（ライフ・サイクル・カーボン・マイナス）

建設時、運用時、廃棄時において出来るだけ省 CO₂ に取り組み、さらに太陽光発電などを利用した再生可能エネルギーの創出により、住宅建設時の CO₂ 排出量も含めライフサイクルを通じての CO₂ の収支をマイナスにする住宅のこと。

PFI

Private Finance Initiative 公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率的で効果的な公共サービスを提供する手法。

PPP

Public Private Partnership 官民連携事業の総称。PFI 以外にも、指定管理者等の制度の導入、包括的民間委託、民間事業者への公有地の貸出しなどを含む。

U.I.Jターン

『U』は、地方出身者が地元に戻ることで、『I』は、出身地とは別の地方に移り住むこと、『J』は、地方から大都市へ移住したものが、生まれ故郷の近くの都市に定住すること。

ZEH（ゼッチ）（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）

Net Zero Energy House 外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入し、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギー等を導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅のこと。

資料2 住まい・住環境に関する意向調査

市民の住生活に関する意見を把握するため、アンケート形式により調査・分析を行いました。

(1) 調査の目的・方法

表 住まい・住環境に関する意向調査の概要

本調査の目的
本調査は、「石垣市住生活基本計画」の策定にあたり、住民が日頃考え、感じている住まいや住環境、住宅施策に関する意向を把握し、今後の住宅施策の基礎資料とすることを目的とする。
調査対象
石垣市に在住する 20 歳以上の住民から、無作為に抽出した 2,000 人
調査期間及び方法
調査期間は、令和 5 年 10 月 2 日～10 月 16 日に実施した。 調査方法は、郵送法と Web 法を併用した。
回収状況
配布数：2,000 票、回収票数：563 票（WEB:137 票）、回収率：28.2%
グラフ内の表示について
① グラフに「N=563」とあるのは、サンプル数が 563 件あることを意味する。 ② 構成比は、端数処理の関係で、個別に加算した数値と合計の表示値が合わない場合がある。

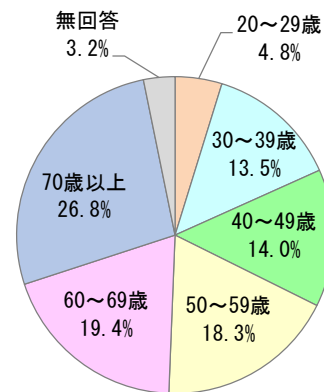
(2) アンケート集計結果

問1. あなたの年齢はおいくつですか。

「70歳以上」が約3割を占め、次いで「60歳～69歳」「50歳～59歳」はそれぞれ約2割、「20歳～49歳」は合わせて約3割となっている。

表1 年齢層（回答数）

回答項目	回答数
20～29歳	27
30～39歳	76
40～49歳	79
50～59歳	103
60～69歳	109
70歳以上	151
無回答	18
合計	563



全体 (N=563)

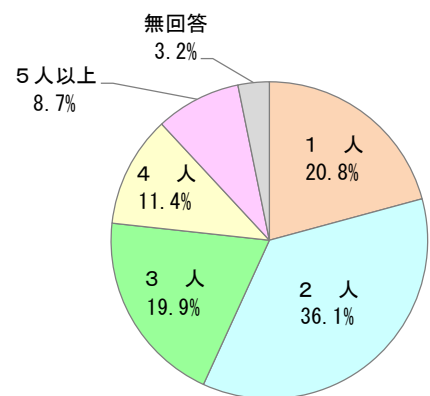
図1 年齢層（割合）

問2. 同居しているご家族は何人ですか。（あなた本人も含む）

「1人（単身）」「2人」世帯が約6割を占め、「5人以上」の大家族世帯は1割未満となっている。

表2 同居家族数（回答数）

回答項目	回答数
1人	117
2人	203
3人	112
4人	64
5人以上	49
無回答	18
合計	563



全体 (N=563)

【平均=2.57人】

図2 同居家族数（割合）

問3. あなた本人および同居しているご家族で、以下に該当する方はいらっしゃいますか。【複数回答】

「65歳以上の高齢者」の同居家族がいる世帯が全体の半数近くを占めている。

表3 同居家族年齢層（回答数）

回答項目	回答数
3歳以下の乳幼児	43
4～6歳の幼児	43
小学生	59
中学生	33
高校生以上の学生	35
65歳以上の高齢者	252
要介護者	35
該当なし・無回答	179
合計	679

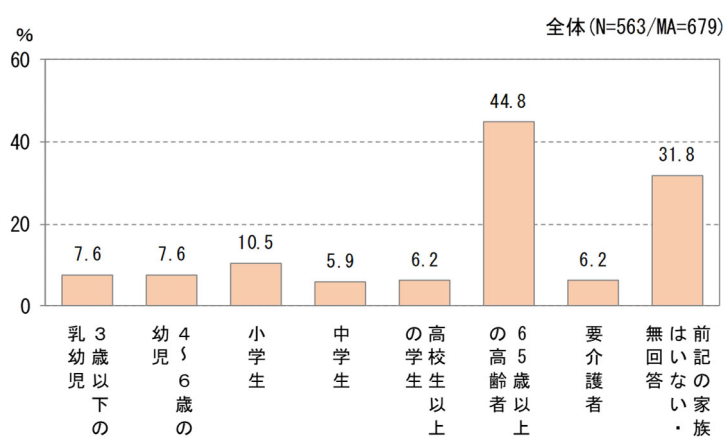


図3 同居家族年齢層（割合）

問4. あなた本人および同居しているご家族で、65歳以上の高齢者の人数をご記入してください。

「65歳以上の高齢者」の同居家族がいる世帯が全体の半数近くを占めている。また、65歳以上の高齢者が「2人以上」同居する世帯は約2割となっている。

表4 65歳以上の高齢者同居人数（回答数）

回答項目	回答数
0人	249
1人	147
2人以上	110
無回答	9
合計	563

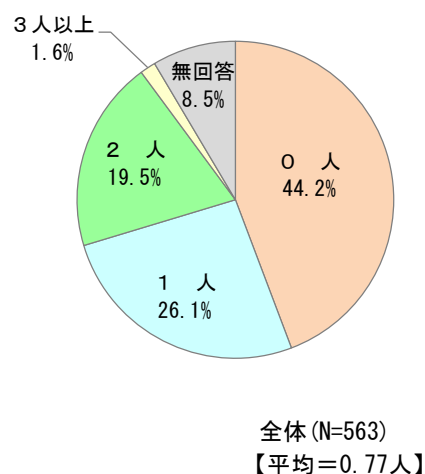


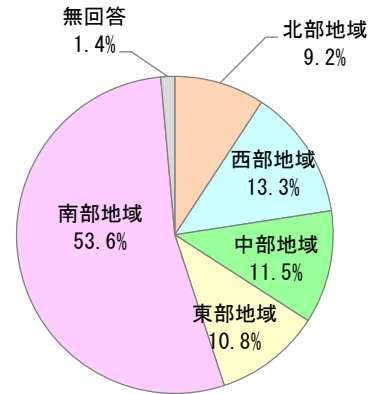
図4 65歳以上の高齢者同居人数（割合）

問5. 現住所はどの地域にあたりますか。

居住地域は、「南部地域」が約5割、「西部地域」「中部地域」「東部地域」「北部地域」の順にそれぞれ1割前後となっている。

表5 居住地域（回答数）

回答項目	回答数
北部地域	52
西部地域	75
中部地域	65
東部地域	61
南部地域	302
合計	563



全体 (N=563)

図5 居住地域（割合）

問6. 現在お住まいの住宅に入居して、何年くらいになりますか。

「1年以上5年未満」が約2割と最も多く、ほかに「5年以上10年未満」「10年以上15年未満」「40年以上」も1割を超えている。

表6 入居年数（回答数）

回答項目	回答数
1年未満	36
1年以上5年未満	106
5年以上10年未満	85
10年以上15年未満	69
15年以上20年未満	53
20年以上25年未満	37
25年以上30年未満	34
30年以上35年未満	30
35年以上40年未満	34
40年以上	76
無回答	3
合計	563

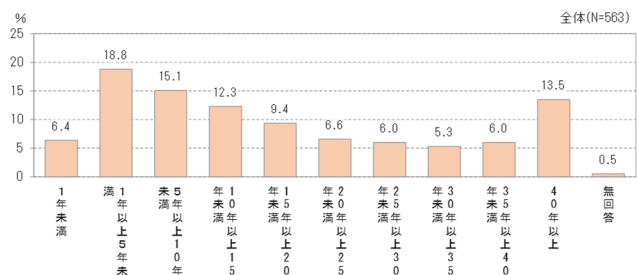


図6 入居年数（割合）

問7. 現在お住まいの住宅は次のどれにあたりますか。

「自分の持ち家（戸建、長屋建）」に住んでいる方が約6割と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（戸建、アパート等）」に住む方が約3割となっている。

表7 住居形態（回答数）

回答項目	回答数
自分の持ち家 （戸建、長屋建）	354
市営住宅	0
県営住宅	1
社宅・寮・公務員住宅等	17
民間賃貸住宅 （戸建、アパート等）	157
その他 （家族・親戚の家 等）	24
無回答	10
合計	563

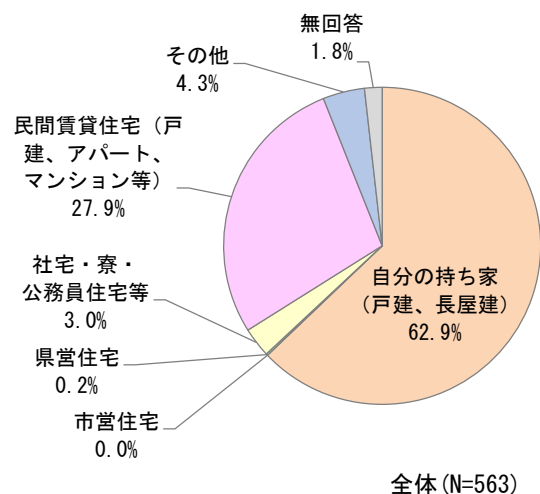


図7 住居形態（割合）

表8 住居形態（その他の内訳）

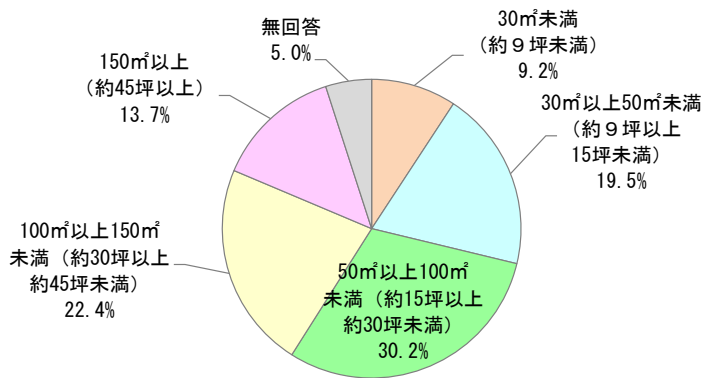
その他（24件）	
親の持ち家	9
家族の持ち家	2
息子の持ち家	2
ゲストハウス	1
サービス付き高齢者住宅	1
シェアハウス	1
間借り	1
妻の親の家	1
主人の持ち家	1
親戚が建てた家	1
祖母の家	1
母の持ち家	1
民宿兼住宅	1
娘の持ち家	1

問8. 現住宅の延べ床面積をお答えください。

延べ床面積は、「50㎡以上 100㎡未満」が約3割、次いで「100㎡以上 150㎡未満」と「30㎡以上 50㎡未満」がそれぞれ2割前後となっている。

表9 延べ床面積（回答数）

回答項目	回答数
30㎡未満 (約9坪未満)	52
30㎡以上 50㎡未満 (約9坪以上約15坪未満)	110
50㎡以上 100㎡未満 (約15坪以上約30坪未満)	170
100㎡以上 150㎡未満 (約30坪以上約45坪未満)	126
150㎡以上 (約45坪以上)	77
無回答	28
合計	563



全体(N=563)

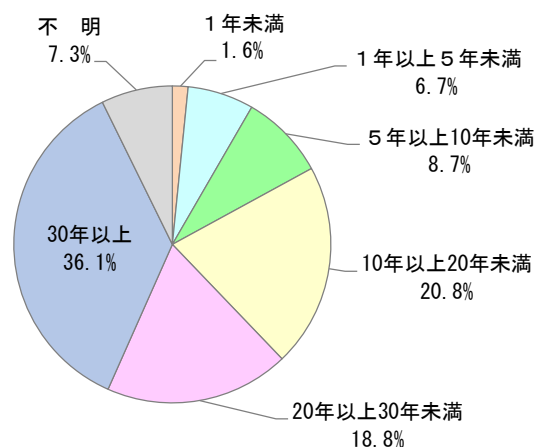
図8 延べ床面積（割合）

問9. 現住宅は築何年ですか。

築年数は、「30年以上」が約4割を占め、「10年以上 20年未満」「20年以上 30年未満」も約2割ずつとなっている。

表10 築年数（回答数）

回答項目	回答数
1年未満	9
1年以上 5年未満	38
5年以上 10年未満	49
10年以上 20年未満	117
20年以上 30年未満	106
30年以上	203
不明	41
合計	563



全体(N=563)

図9 築年数（割合）

問 10. 現住所のある地域を選んだきっかけは何ですか。

「通勤、通学、通院、買い物等に便利である」が約2割と最も多く、次いで「地域のイメージがよいので住みたかった」が多い。

表 11 現住所を選んだきっかけ（回答数）

回答項目	回答数
生まれたときから住んでいる	89
実家や親族の家に近い	83
通勤、通学、通院、買い物等に便利である	112
地域のイメージがよいので住みたかった	105
その他	121
無回答	53
合計	563

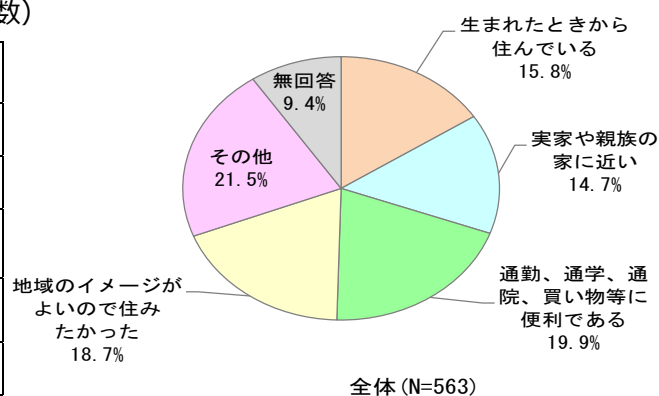


図 10 現住所を選んだきっかけ（割合）

表 12 現住所を選んだきっかけ（その他の内訳）

その他（121 件（抜粋））	
結婚したから	7
嫁に来たから	5
相続したから	4
仕事のため	3
夫の実家だから	3
ペット可物件だったから	2
開拓移住したから	2
景観が良いから	2
建売住宅だったから	2
職場に近いから	2
親が建てたから	2
親の代から住んでいる	2
他になかったから	2
寮だから	2
自然環境が良かった	2
社宅だから	2
静か	2

問 11. 現住宅について、どの程度満足していますか。

住宅性能への満足度は、「総合的な満足度」において「満足」「まあ満足」の回答が合わせて8割近くとなっており、満足度の高い要素として「①住宅の広さや部屋の数、間取り」「⑭居室など、主な居住空間の採光」「⑯駐車スペースの広さ・使い勝手」などで評価が高く、一方「⑧住宅のいたみの少なさ」「⑨住宅の維持管理のしやすさ」「⑩住宅の断熱性や気密性」「⑪冷暖房、給湯器などの省エネルギー性」「⑫バリアフリー性能（手すり、段差の解消など）」などでは満足度が低い傾向にあり、住宅性能や高齢者にとって住みやすい住宅に対するニーズの潜在が伺える。

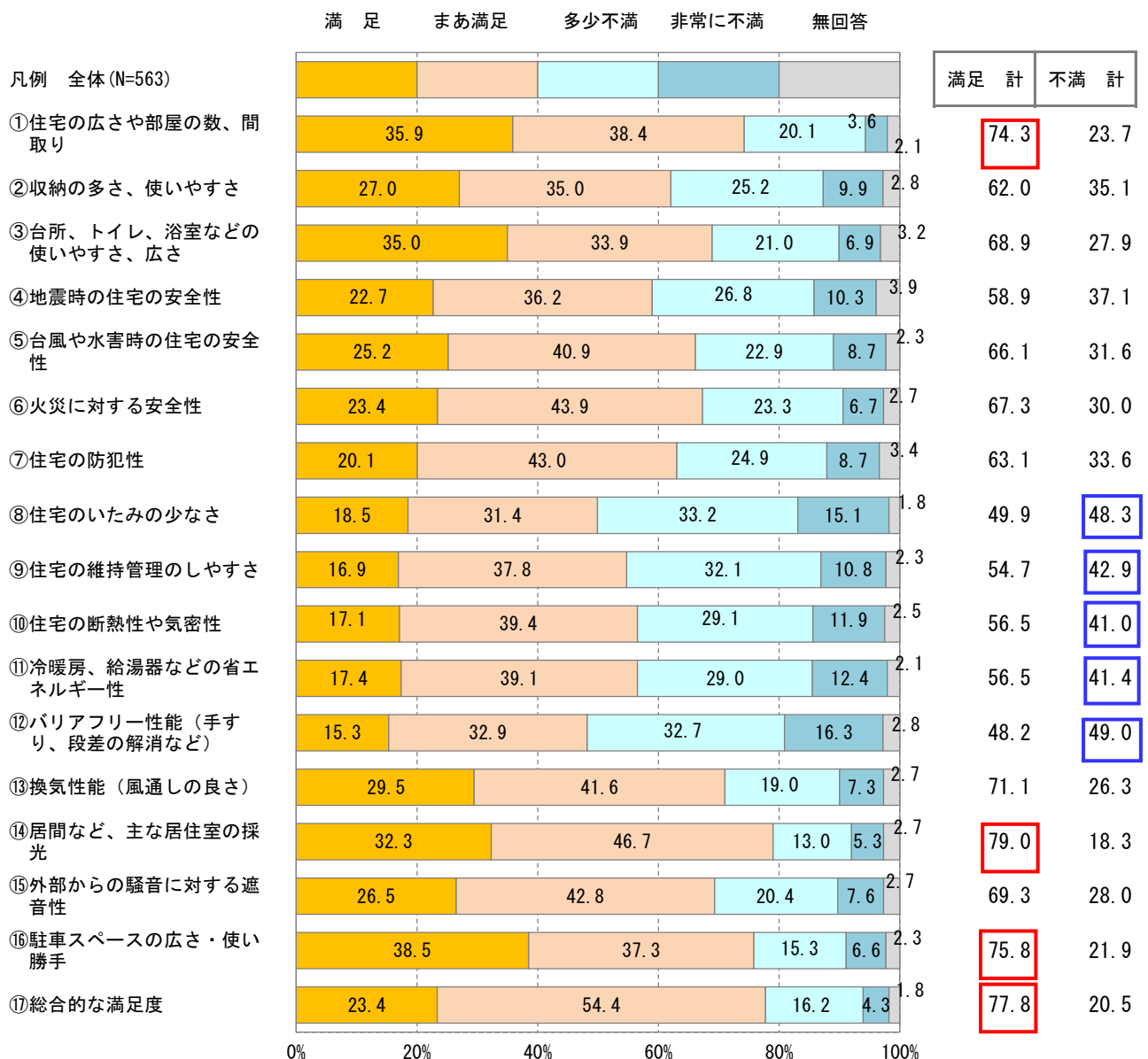


図 11 現住宅の満足度（割合）

表13 現住宅の満足度(詳細1)

		サンプル 数	①住宅の広さや部屋の数、間取り							②収納の多さ、使いやすさ							③台所、トイレ、浴室などの 使いやすさ、広さ						
			満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
上段=% 下段=件数																							
全 体		100.0 563	35.9 202	38.4 216	20.1 113	3.6 20	2.1 12	74.3 418	23.7 133	27.0 152	35.0 197	25.2 142	9.9 56	2.8 16	62.0 349	35.1 198	35.0 197	33.9 191	21.0 118	6.9 39	3.2 18	68.9 388	27.9 157
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	18.5 5	37.0 10	29.6 8	11.1 3	3.7 1	55.5 15	40.7 11	22.2 6	22.2 6	33.3 9	18.5 5	3.7 1	44.4 12	51.8 14	25.9 7	22.2 6	40.7 11	7.4 2	3.7 1	48.1 13	48.1 13
	30～39歳	100.0 76	40.8 31	30.3 23	23.7 18	5.3 4	71.1 54	29.0 22	26.3 20	30.3 23	31.6 24	11.8 9	—	56.6 43	43.4 33	34.2 26	32.9 25	23.7 18	7.9 6	1.3 1	67.1 51	31.6 24	
	40～49歳	100.0 79	34.2 27	35.4 28	24.1 19	6.3 5	69.6 55	30.4 24	21.5 17	38.0 30	24.1 19	16.5 13	—	59.5 47	40.6 32	31.6 25	32.9 26	24.1 19	11.4 9	—	64.5 51	35.5 28	
	50～59歳	100.0 103	39.8 41	34.0 35	24.3 25	1.9 2	73.8 76	26.2 27	25.2 26	35.9 37	29.1 30	9.7 10	—	61.1 63	38.8 40	37.9 39	33.0 34	22.3 23	6.8 7	—	70.9 73	29.1 30	
	60～69歳	100.0 109	32.1 35	52.3 57	13.8 15	0.9 1	84.4 92	14.7 16	25.7 28	44.0 48	24.8 27	4.6 5	0.9 1	69.7 76	29.4 32	30.3 33	44.0 48	16.5 18	6.4 7	2.8 3	74.3 81	22.9 25	
	70歳以上	100.0 151	36.4 55	38.4 58	15.9 24	2.6 4	66.6 113	74.8 28	18.5 48	31.8 49	32.5 28	18.5 12	7.9 14	9.3 14	64.3 97	26.4 40	39.1 59	30.5 46	17.9 27	4.6 7	7.9 12	69.6 105	22.5 34
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	36.5 19	48.1 25	13.5 7	1.9 1	84.6 44	15.4 8	32.7 17	38.5 20	21.2 11	7.7 4	—	71.2 37	28.9 15	32.7 17	44.2 23	19.2 10	—	3.8 2	76.9 40	19.2 10	
	西部地域	100.0 75	37.3 28	37.3 28	16.0 12	6.7 5	74.6 56	22.7 17	30.7 23	38.7 29	13.3 10	14.7 11	2.7 2	69.4 52	28.0 21	38.7 29	34.7 26	13.3 10	12.0 9	1.3 1	73.4 55	25.3 19	
	中部地域	100.0 65	40.0 26	36.9 24	18.5 12	4.6 3	76.9 50	23.1 15	26.2 17	40.0 26	20.0 13	13.8 9	—	66.2 43	33.8 22	38.5 25	32.3 21	20.0 13	7.7 5	1.5 1	70.8 46	27.7 18	
	東部地域	100.0 61	42.6 26	29.5 18	23.0 14	1.6 1	72.1 44	24.6 15	27.9 17	34.4 21	23.0 14	9.8 6	4.9 3	62.3 38	32.8 20	42.6 26	31.1 19	18.0 11	4.9 3	3.3 2	73.7 45	22.9 14	
	南部地域	100.0 302	33.1 100	39.7 120	22.5 68	3.3 10	72.8 220	25.8 78	14.8 75	33.1 100	31.1 94	8.6 26	2.3 7	57.9 175	39.7 120	32.5 98	33.1 100	24.5 74	7.3 22	2.6 8	65.6 198	31.8 96	
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	41.0 145	36.7 130	17.8 63	2.3 8	77.7 275	20.1 71	31.4 111	38.4 136	20.1 71	7.1 25	3.1 11	69.8 247	27.2 96	39.0 138	36.4 129	16.4 58	5.1 18	3.1 11	75.4 267	21.5 76	
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	県営住宅	100.0 1	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	23.5 4	29.4 5	23.5 4	23.5 4	52.9 9	47.0 8	11.8 2	23.5 4	41.2 7	23.5 4	—	35.3 6	64.7 11	29.4 5	23.5 4	29.4 5	17.6 3	—	52.9 9	47.0 8	
	民間賃貸住宅	100.0 157	25.5 40	45.9 72	24.2 38	3.8 6	71.4 112	28.0 44	20.4 32	28.0 44	36.9 58	14.0 22	0.6 2	48.4 76	50.9 80	26.1 41	31.8 50	9.6 48	9.6 15	1.9 3	57.9 91	40.2 63	
	その他	100.0 24	41.7 10	29.2 7	20.8 5	4.2 1	70.9 17	25.0 6	25.0 6	45.8 11	12.5 3	12.5 3	4.2 1	70.8 17	25.0 6	41.7 10	25.0 6	20.8 5	8.3 2	4.2 1	66.7 16	29.1 7	

※ 上位1位、上位2位、上位3位

表14 現住宅の満足度(詳細2)

上段=% 下段=件数		サン プル 数	④地震時の住宅の安全性						⑤台風や水害時の住宅の安全性						⑥火災に対する安全性								
			満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
全 体		100.0 563	22.7 128	36.2 204	26.8 151	10.3 58	3.9 22	58.9 332	37.1 209	25.2 142	40.9 230	22.9 129	8.7 49	2.3 13	66.1 372	31.6 178	23.4 132	43.9 247	23.3 131	6.7 38	2.7 15	67.3 379	30.0 169
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	22.2 6	33.3 9	33.3 9	7.4 2	3.7 1	55.5 15	40.7 11	29.6 8	25.9 7	29.6 8	11.1 3	3.7 1	55.5 15	40.7 11	33.3 9	37.0 10	14.8 4	11.1 3	3.7 1	70.3 19	25.9 7
	30～39歳	100.0 76	22.4 17	38.2 29	27.6 21	10.5 8	1.3 1	60.6 46	38.1 29	27.6 21	35.5 27	23.7 18	13.2 10	—	63.1 48	36.9 28	27.6 21	36.8 28	28.9 22	6.6 5	—	64.4 49	35.5 27
	40～49歳	100.0 79	20.3 16	36.7 29	30.4 24	11.4 9	1.3 1	57.0 45	41.8 33	21.5 17	41.8 33	26.6 21	10.1 8	—	63.3 50	36.7 19	24.1 30	38.0 25	31.6 19	6.3 5	—	62.1 49	37.9 30
	50～59歳	100.0 103	19.4 20	40.8 42	30.1 31	9.7 10	—	60.2 62	39.8 41	20.4 21	41.7 43	29.1 30	8.7 9	—	62.1 64	37.8 39	21.4 22	49.5 51	21.4 22	5.8 6	1.9 2	70.9 73	27.2 28
	60～69歳	100.0 109	20.2 22	38.5 42	28.4 31	10.1 11	2.8 3	58.7 64	38.5 42	24.8 27	45.0 49	22.0 24	6.4 7	1.8 2	69.8 76	28.4 31	19.3 21	46.8 51	25.7 28	6.4 7	1.8 2	66.1 72	32.1 35
	70歳以上	100.0 151	27.2 41	32.5 49	19.9 30	9.9 15	10.6 16	59.7 90	29.8 45	29.1 44	43.7 66	13.9 21	6.6 10	6.6 10	72.8 110	20.5 31	23.2 35	46.4 70	17.2 26	6.6 10	6.6 10	69.6 105	23.8 36
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	23.1 12	44.2 23	25.0 13	7.7 4	—	67.3 35	32.7 17	19.2 10	48.1 25	25.0 13	5.8 3	1.9 1	67.3 35	30.8 16	19.2 10	57.7 30	17.3 9	3.8 2	1.9 2	76.9 40
西部地域		100.0 75	20.0 15	36.0 27	29.3 22	10.7 8	4.0 3	56.0 42	40.0 33	33.3 25	36.0 27	18.7 14	10.7 8	1.3 1	69.3 52	29.4 22	28.0 21	40.0 30	24.0 18	6.7 5	1.3 1	68.0 51	30.7 23
中部地域		100.0 65	32.3 21	33.8 22	18.5 12	13.8 9	1.5 1	66.1 43	32.3 21	27.7 18	44.6 29	10.8 7	16.9 11	—	72.3 47	27.7 18	29.2 19	36.9 24	20.0 13	12.3 8	1.5 1	66.1 43	32.3 21
東部地域		100.0 61	24.6 15	29.5 18	27.9 17	14.8 9	3.3 2	54.1 33	42.7 26	23.0 14	36.1 22	29.5 18	8.2 5	3.3 2	59.1 36	37.7 23	19.7 12	39.3 24	27.9 17	8.2 5	4.9 3	59.0 36	36.1 22
南部地域		100.0 302	20.9 63	37.1 112	28.8 87	9.3 28	4.0 12	58.0 175	38.1 115	24.5 74	41.1 124	25.5 77	7.3 22	1.7 5	65.6 198	32.8 99	22.5 68	45.4 137	24.5 74	6.0 18	1.7 5	67.9 205	30.5 92
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	26.3 93	36.7 130	23.7 84	9.0 32	4.2 15	63.0 223	32.7 116	26.6 94	44.9 159	18.6 66	7.6 27	2.3 8	71.5 253	26.2 93	25.4 90	45.8 162	20.6 73	5.4 19	2.8 10	71.2 252	26.0 92
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	県営住宅	100.0 1	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	—	100.0 1	—	100.0 1	—	—	—	—	100.0 1	—
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	23.5 4	17.6 3	35.3 6	23.5 4	—	41.1 7	58.8 10	35.3 5	29.4 3	17.6 3	17.6 3	—	64.7 11	35.2 6	35.3 6	35.3 6	11.8 2	17.6 3	—	70.6 12	29.4 5
	民間賃貸住宅	100.0 157	14.0 22	40.8 64	32.5 51	10.8 17	1.9 3	54.8 86	43.3 68	22.3 35	35.0 55	31.8 50	9.6 15	1.3 2	57.3 90	41.4 65	17.8 28	43.9 69	29.9 47	7.6 12	0.6 1	61.7 97	37.5 59
	その他	100.0 24	25.0 6	25.0 6	33.3 3	12.5 3	4.2 1	50.0 12	45.8 11	25.0 6	33.3 8	33.3 8	8.3 2	—	58.3 14	41.6 10	25.0 6	29.2 7	33.3 8	8.3 2	4.2 1	54.2 13	41.6 10

表 15 現住宅の満足度（詳細 3）

		サンプル 数	⑦住宅の防犯性						⑧住宅のいたみの少なさ						⑨住宅の維持管理のしやすさ								
			満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足 計	不満 計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足 計	不満 計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足 計	不満 計
上段=% 下段=件数																							
全 体		100.0 563	20.1 113	43.0 242	24.9 140	8.7 49	3.4 19	63.1 355	33.6 189	18.5 104	31.4 177	33.2 187	15.1 85	1.8 10	49.9 281	48.3 272	16.9 95	37.8 213	32.1 181	10.8 61	2.3 13	54.7 308	42.9 242
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	22.2 6	37.0 10	25.9 7	11.1 3	3.7 1	59.2 16	37.0 10	25.9 7	25.9 7	29.6 8	14.8 4	3.7 1	51.8 14	44.4 12	33.3 9	25.9 7	25.9 7	11.1 3	3.7 1	59.2 16	37.0 10
	30～39歳	100.0 76	26.3 20	40.8 31	25.0 19	7.9 6	—	67.1 51	32.9 25	23.7 18	34.2 26	26.3 20	15.8 12	—	57.9 44	42.1 32	21.1 16	39.5 30	28.9 22	10.5 8	—	60.6 46	39.4 30
	40～49歳	100.0 79	20.3 16	40.5 32	26.6 21	12.7 10	—	60.8 48	39.3 31	13.9 11	36.7 29	30.4 24	19.0 15	—	50.6 40	49.4 39	15.2 12	35.4 28	36.7 29	12.7 10	—	50.6 40	49.4 39
	50～59歳	100.0 103	15.5 16	39.8 41	30.1 31	13.6 14	1.0 1	55.3 57	43.7 45	10.7 11	35.0 36	36.9 38	17.5 18	—	45.7 47	54.4 56	6.8 7	46.6 48	32.0 33	13.6 14	1.0 1	53.4 55	45.6 47
	60～69歳	100.0 109	15.6 17	47.7 52	29.4 32	4.6 5	2.8 3	63.3 69	34.0 37	16.5 18	33.0 36	35.8 39	14.7 16	—	49.5 54	50.5 55	14.7 16	39.4 43	36.7 40	9.2 10	—	54.1 59	45.9 50
	70歳以上	100.0 151	21.9 33	45.0 68	17.9 27	6.6 10	8.6 13	66.9 101	24.5 37	21.9 33	25.2 38	35.1 53	11.9 18	6.0 9	47.1 71	47.0 71	20.5 31	34.4 52	27.8 42	9.9 15	7.3 11	54.9 83	37.7 57
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	15.4 8	48.1 25	25.0 13	7.7 4	3.8 2	63.5 33	32.7 17	19.2 10	32.7 17	30.8 16	17.3 9	—	51.9 27	48.1 25	17.3 9	38.5 20	36.5 19	7.7 4	—	55.8 29	44.2 23
	西部地域	100.0 75	14.7 11	41.3 31	26.7 20	14.7 11	2.7 2	56.0 42	41.4 31	12.0 9	34.7 26	36.0 27	16.0 12	1.3 1	46.7 35	52.0 39	12.0 9	37.3 28	26.7 20	20.0 15	4.0 3	49.3 37	46.7 35
	中部地域	100.0 65	24.6 16	33.8 22	24.6 16	13.8 9	3.1 2	58.4 38	38.4 25	21.5 14	27.7 18	29.2 19	21.5 14	—	49.2 32	50.7 33	15.4 10	35.4 23	33.8 22	15.4 10	—	50.8 33	49.2 32
	東部地域	100.0 61	24.6 15	45.9 28	18.0 11	8.2 5	3.3 2	70.5 43	26.2 16	19.7 12	23.0 14	36.1 22	18.0 11	3.3 2	42.7 26	54.1 33	18.0 11	37.7 23	31.1 19	9.8 6	3.3 2	55.7 34	40.9 25
	南部地域	100.0 302	20.2 61	44.4 134	26.5 80	6.6 20	2.3 7	64.6 195	33.1 100	19.2 58	32.8 99	34.1 103	12.9 39	1.0 3	52.0 157	47.0 142	18.2 55	38.7 117	33.1 100	8.6 26	1.3 4	56.9 172	41.7 126
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	20.9 74	46.0 163	22.6 80	6.5 23	4.0 14	66.9 237	29.1 103	20.1 71	30.2 107	35.9 127	12.1 43	1.7 6	50.3 178	48.0 170	17.2 61	38.1 135	32.5 115	9.9 35	2.3 8	55.3 196	42.4 150
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	県営住宅	100.0 1	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	35.3 6	11.8 2	41.2 7	11.8 2	—	47.1 8	53.0 9	23.5 4	17.6 3	41.2 7	17.6 3	—	41.1 7	58.8 10	23.5 2	11.8 2	41.2 7	23.5 4	—	35.3 6	64.7 11
	民間賃貸住宅	100.0 157	17.8 28	39.5 62	29.3 46	12.1 19	1.3 2	57.3 90	41.4 65	15.9 25	36.3 57	27.4 43	19.7 31	0.6 1	52.2 82	47.1 74	14.6 23	42.7 67	29.3 46	12.1 19	1.3 2	57.3 90	41.4 65
	その他	100.0 24	12.5 3	45.8 11	25.0 6	16.7 4	—	58.3 14	41.7 10	8.3 2	37.5 9	25.0 12	29.2 7	—	45.8 11	54.2 13	20.8 5	33.3 8	33.3 8	12.5 3	—	54.1 13	45.8 11

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

表 16 現住宅の満足度（詳細 4）

上段=% 下段=件数		サン プル 数	⑩住宅の断熱性や気密性						⑪冷暖房、給湯器などの省エネルギー性						⑫バリアフリー性能 (手すり、段差の解消など)								
			満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	不満計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	不満計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	不満計
全 体		100.0 563	17.1 96	39.4 222	29.1 164	11.9 67	2.5 14	56.5 318	41.0 231	17.4 98	39.1 220	29.0 163	12.4 70	2.1 12	56.5 318	41.4 233	15.3 86	32.9 185	32.7 184	16.3 92	2.8 16	48.2 271	49.0 276
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	22.2 6	29.6 8	29.6 8	14.8 4	3.7 1	51.8 14	44.4 12	25.9 7	25.9 7	25.9 7	18.5 5	3.7 1	51.8 14	44.4 12	33.3 9	40.7 11	18.5 5	3.7 1	3.7 1	74.0 20	22.2 6
	30～39歳	100.0 76	21.1 16	40.8 31	22.4 17	14.5 11	1.3 1	61.9 47	36.9 28	21.1 16	36.8 28	28.9 22	13.2 10	—	57.9 44	42.1 32	17.1 13	38.2 29	28.9 22	15.8 12	—	55.3 42	44.7 34
	40～49歳	100.0 79	16.5 13	36.7 29	30.4 24	16.5 13	—	53.2 42	46.9 37	15.2 12	35.4 28	32.9 26	15.2 12	1.3 1	50.6 40	48.1 38	10.1 8	35.4 28	31.6 25	21.5 17	1.3 1	45.5 36	53.1 42
	50～59歳	100.0 103	14.6 15	36.9 38	33.0 34	13.6 14	1.9 2	51.5 53	46.6 48	12.6 13	37.9 39	33.0 34	16.5 17	—	50.5 52	49.5 51	10.7 11	31.1 32	36.9 38	21.4 22	—	41.8 43	58.3 60
	60～69歳	100.0 109	14.7 16	43.1 47	31.2 34	11.0 12	—	57.8 63	42.2 46	17.4 19	42.2 46	30.3 33	10.1 11	—	59.6 65	40.4 44	12.8 14	33.0 36	38.5 42	11.9 13	3.7 4	45.8 50	50.4 55
	70歳以上	100.0 151	17.9 27	41.1 62	27.2 41	7.3 11	6.6 10	59.0 89	34.5 52	18.5 28	44.4 67	21.9 33	8.6 13	6.6 10	62.9 95	30.5 46	18.5 28	28.5 43	31.8 48	14.6 22	6.6 10	47.0 71	46.4 70
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	17.3 9	42.3 22	30.8 16	9.6 5	—	59.6 31	40.4 14	26.9 17	32.7 17	7.7 4	—	59.6 31	40.4 21	21.2 11	25.0 13	28.8 15	25.0 13	—	46.2 24	53.8 28
西部地域		100.0 75	13.3 10	42.7 32	28.0 21	13.3 10	2.7 2	56.0 42	41.3 31	13.3 10	30.7 23	13.3 10	1.3 1	54.6 41	44.0 33	13.3 10	34.7 26	32.0 24	20.0 15	—	48.0 36	52.0 39	
中部地域		100.0 65	18.5 12	36.9 24	24.6 16	20.0 13	—	55.4 36	44.6 29	12.3 8	44.6 29	18.5 12	24.6 16	—	56.9 37	43.1 28	15.4 10	36.9 24	29.2 19	18.5 12	—	52.3 34	47.7 31
東部地域		100.0 61	21.3 13	31.1 19	32.8 20	11.5 7	3.3 2	52.4 32	44.3 27	19.7 12	29.5 18	39.3 24	8.2 5	3.3 2	49.2 30	47.5 29	18.0 11	23.0 14	42.6 26	13.1 8	3.3 2	41.0 25	55.7 34
南部地域		100.0 302	16.9 51	40.4 122	30.1 91	10.6 32	2.0 6	57.3 173	40.7 123	17.2 52	41.1 124	28.5 86	11.6 35	1.7 5	58.3 176	40.1 121	14.2 43	35.1 106	32.8 99	14.6 44	3.3 10	49.3 149	47.4 143
住 居 区 分 別		自分の持ち家	100.0 354	18.6 66	40.7 144	28.8 102	9.3 33	2.5 9	59.3 210	38.1 135	18.9 67	41.2 146	27.1 96	10.7 38	2.0 7	60.1 213	37.8 134	17.2 61	34.5 122	33.3 118	12.7 45	2.3 8	51.7 183
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	県営住宅	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	—	—	—	100.0 1	—	—	—	—	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	29.4 5	17.6 3	35.3 6	11.8 2	5.9 1	47.0 8	47.1 8	29.4 5	23.5 4	29.4 5	17.6 3	—	52.9 9	47.0 8	17.6 3	35.3 6	11.8 2	35.3 6	—	52.9 9	47.1 8
	民間賃貸住宅	100.0 157	11.5 18	40.1 63	31.8 50	15.9 25	0.6 1	51.6 81	47.7 75	12.7 20	38.9 61	31.8 50	15.9 25	0.6 1	51.6 81	47.7 75	11.5 18	30.6 48	35.7 56	19.1 30	3.2 5	42.1 66	54.8 86
	その他	100.0 24	20.8 5	45.8 11	8.3 2	25.0 6	—	66.6 16	33.3 8	16.7 4	29.2 7	37.5 9	12.5 3	4.2 3	45.9 11	50.0 12	8.3 2	33.3 8	25.0 6	33.3 8	—	41.6 10	58.3 14

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

表 17 現住宅の満足度（詳細 5）

上段=% 下段=件数		サンプル 数	⑬換気性能（風通しの良さ）						⑭居間など、主な居住室の採光						⑮外部からの騒音に対する遮音性								
			満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	満 足 計		
全 体		100.0 563	29.5 166	41.6 234	19.0 107	7.3 41	2.7 15	71.1 400	26.3 148	32.3 182	46.7 263	13.0 73	5.3 30	2.7 15	79.0 445	18.3 103	26.5 149	42.8 241	20.4 115	7.6 43	2.7 15	69.3 390	28.0 158
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	37.0 10	37.0 10	11.1 3	11.1 3	3.7 1	74.0 20	22.2 6	25.9 7	40.7 11	22.2 6	7.4 2	3.7 1	66.6 18	29.6 8	22.2 6	40.7 11	25.9 7	7.4 2	3.7 1	62.9 17	33.3 9
	30～39歳	100.0 76	32.9 25	42.1 32	15.8 12	9.2 7	75.0 57	25.0 19	39.5 30	44.7 34	9.2 7	6.6 5	—	84.2 64	15.8 12	28.9 22	40.8 31	22.4 17	7.9 6	—	69.7 53	30.3 23	
	40～49歳	100.0 79	21.5 17	41.8 33	30.4 24	6.3 5	63.3 50	36.7 29	25.3 20	51.9 41	17.7 14	5.1 4	—	77.2 61	22.8 18	25.3 20	32.9 26	30.4 24	11.4 9	—	58.2 46	41.8 33	
	50～59歳	100.0 103	28.2 29	44.7 46	17.5 18	9.7 10	72.9 75	27.2 28	36.9 38	40.8 42	18.4 19	2.9 3	1.0 1	77.7 80	21.3 22	23.3 24	50.5 52	17.5 18	8.7 9	—	73.8 76	26.2 27	
	60～69歳	100.0 109	29.4 32	45.0 49	20.2 22	5.5 6	74.4 81	25.7 28	25.7 28	51.4 56	13.8 15	7.3 8	1.8 2	77.1 84	21.1 23	22.0 24	48.6 53	24.8 27	2.8 3	1.8 2	70.6 77	27.6 30	
	70歳以上	100.0 151	32.5 49	36.4 55	16.6 25	6.0 9	68.9 104	22.6 34	34.4 52	47.7 72	6.0 9	4.6 7	7.3 11	82.1 124	10.6 16	30.5 46	40.4 61	13.2 20	7.9 12	7.9 12	70.9 107	21.1 32	
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	34.6 18	38.5 20	21.2 11	1.9 1	3.8 1	73.1 38	23.1 12	36.5 19	51.9 27	5.8 3	1.9 1	88.4 46	7.7 4	26.9 14	55.8 29	11.5 4	1.9 1	3.8 1	82.7 2	13.4 7	
	西部地域	100.0 75	30.7 23	44.0 33	18.7 14	6.7 5	74.7 56	25.4 19	45.3 34	41.3 31	6.7 5	6.7 5	—	86.6 65	13.4 10	38.7 29	33.3 25	17.3 13	9.3 7	1.3 1	72.0 54	26.6 20	
	中部地域	100.0 65	38.5 25	33.8 22	20.0 13	7.7 5	72.3 47	27.7 18	41.5 27	35.4 23	16.9 11	6.2 4	—	76.9 50	23.1 15	32.3 21	40.0 26	20.0 13	6.2 4	1.5 1	72.3 47	26.2 17	
	東部地域	100.0 61	36.1 22	42.6 26	11.5 7	3.3 2	6.6 4	78.7 48	14.8 9	37.7 23	52.5 32	6.6 4	—	90.2 55	6.6 4	26.2 16	49.2 30	11.5 7	9.8 6	3.3 2	75.4 46	21.3 13	
	南部地域	100.0 302	25.2 76	43.4 131	20.5 62	9.3 28	68.6 207	29.8 90	25.5 77	49.0 148	16.6 50	6.6 20	2.3 7	74.5 225	23.2 70	22.2 67	42.7 129	25.2 76	8.3 25	1.7 5	64.9 196	33.5 101	
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	32.2 114	41.8 148	17.2 61	6.2 22	2.5 9	74.0 262	23.4 83	36.4 129	46.3 164	10.5 37	4.2 15	2.5 9	82.7 293	14.7 52	30.5 108	44.4 157	16.7 59	5.9 21	2.5 9	74.9 265	22.6 80
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	県営住宅	100.0 1	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	23.5 4	23.5 4	35.3 6	17.6 3	47.0 8	52.9 9	29.4 5	41.2 7	23.5 4	5.9 4	—	70.6 12	29.4 5	29.4 5	23.5 4	23.5 4	23.5 4	—	52.9 9	47.0 8	
	民間賃貸住宅	100.0 157	22.9 36	46.5 73	19.7 31	8.9 14	69.4 109	28.6 45	24.2 38	49.7 78	16.6 26	7.6 12	1.9 3	73.9 116	24.2 38	17.8 28	43.3 68	27.4 43	9.6 15	1.9 3	61.1 96	37.0 58	
	その他	100.0 24	37.5 9	29.2 7	29.2 7	4.2 1	66.7 16	33.4 8	29.2 7	45.8 11	20.8 5	4.2 1	—	75.0 18	25.0 6	20.8 5	37.5 9	33.3 8	8.3 2	—	58.3 14	41.6 10	

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

表 18 現住宅の満足度（詳細 6）

上段=% 下段=件数		サン プル 数	⑯駐車スペースの広さ・使い勝手						⑰総合的な満足度							
			満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
全 体		100.0 563	38.5 217	37.3 210	15.3 86	6.6 37	2.3 13	75.8 427	21.9 123	23.4 132	54.4 306	16.2 91	4.3 24	1.8 10	77.8 438	20.5 115
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	33.3 9	18.5 5	29.6 8	14.8 4	3.7 1	51.8 14	44.4 12	22.2 6	37.0 10	29.6 8	7.4 2	3.7 1	59.2 16	37.0 10
	30～39歳	100.0 76	42.1 32	28.9 22	17.1 13	11.8 9	—	71.0 54	28.9 22	34.2 26	40.8 31	17.1 13	7.9 6	—	75.0 57	25.0 19
	40～49歳	100.0 79	35.4 28	40.5 32	17.7 14	6.3 5	—	75.9 60	24.0 19	22.8 18	45.6 36	26.6 21	5.1 4	—	68.4 54	31.7 25
	50～59歳	100.0 103	43.7 45	38.8 40	11.7 12	5.8 6	—	82.5 85	17.5 18	24.3 25	57.3 59	14.6 15	2.9 3	1.0 1	81.6 84	17.5 18
	60～69歳	100.0 109	31.2 34	45.0 49	16.5 18	7.3 8	—	76.2 83	23.8 26	19.3 21	64.2 70	12.8 14	2.8 3	0.9 1	83.5 91	15.6 17
	70歳以上	100.0 151	41.7 63	36.4 55	11.9 18	2.6 4	7.3 11	78.1 118	14.5 22	20.5 31	59.6 90	12.6 19	2.6 4	4.6 7	80.1 121	15.2 23
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	42.3 22	51.9 27	3.8 2	1.9 1	—	94.2 49	5.7 3	28.8 15	65.4 34	5.8 3	—	—	94.2 49
西部地域		100.0 75	53.3 40	40.0 30	4.0 3	2.7 2	—	93.3 70	6.7 5	32.0 24	52.0 39	12.0 9	4.0 3	—	84.0 63	16.0 12
中部地域		100.0 65	53.8 35	35.4 23	9.2 6	1.5 1	—	89.2 58	10.7 7	23.1 15	53.8 35	15.4 10	7.7 5	—	76.9 50	23.1 15
東部地域		100.0 61	45.9 28	34.4 21	9.8 6	4.9 3	4.9 3	80.3 49	14.7 9	27.9 17	52.5 32	13.1 8	1.6 1	4.9 3	80.4 49	14.7 9
南部地域		100.0 302	29.8 90	35.8 108	22.5 68	9.9 30	2.0 6	65.6 198	32.4 98	19.5 59	54.3 164	20.2 61	5.0 15	1.0 7	73.8 123	25.2 76
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	44.4 157	36.7 130	11.9 42	4.8 17	2.3 8	81.1 287	16.7 59	26.3 93	56.5 200	13.0 46	2.8 10	1.4 5	82.8 293	15.8 56
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	県営住宅	100.0 1	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—	—	100.0 1	—	—	—	100.0 1	—
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	29.4 5	23.5 4	23.5 4	23.5 4	—	52.9 9	47.0 8	23.5 4	35.3 6	17.6 3	—	—	47.0 8	52.9 9
	民間賃貸住宅	100.0 157	29.9 47	38.2 60	22.3 35	8.9 14	0.6 1	68.1 107	31.2 49	17.2 27	55.4 87	21.0 33	5.1 8	1.3 2	72.6 114	26.1 41
	その他	100.0 24	29.2 7	41.7 10	16.7 4	8.3 2	4.2 1	70.9 17	25.0 6	29.2 7	45.8 11	16.7 4	8.3 2	—	75.0 18	25.0 6

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

問 12. 住宅の近隣環境について、どの程度満足していますか。

近隣環境への満足度は、「総合的な満足度」において「満足」「まあ満足」を合わせると約8割と高く、「⑨地区の風紀や治安」「⑩町内会など地域コミュニティの活動」「⑪周辺の自然環境の良さ」、「⑫街並みの景観」などの満足度が高い。一方「②病院や福祉サービスの便利さ」「⑤公民館や図書館など、文化・教育環境の充実」「⑥公園や子どもの遊び場の充実」、「⑦火災、地震、水害など災害に対する安全性」、「⑧道路の使いやすさ」では不満の割合が高くなっている。

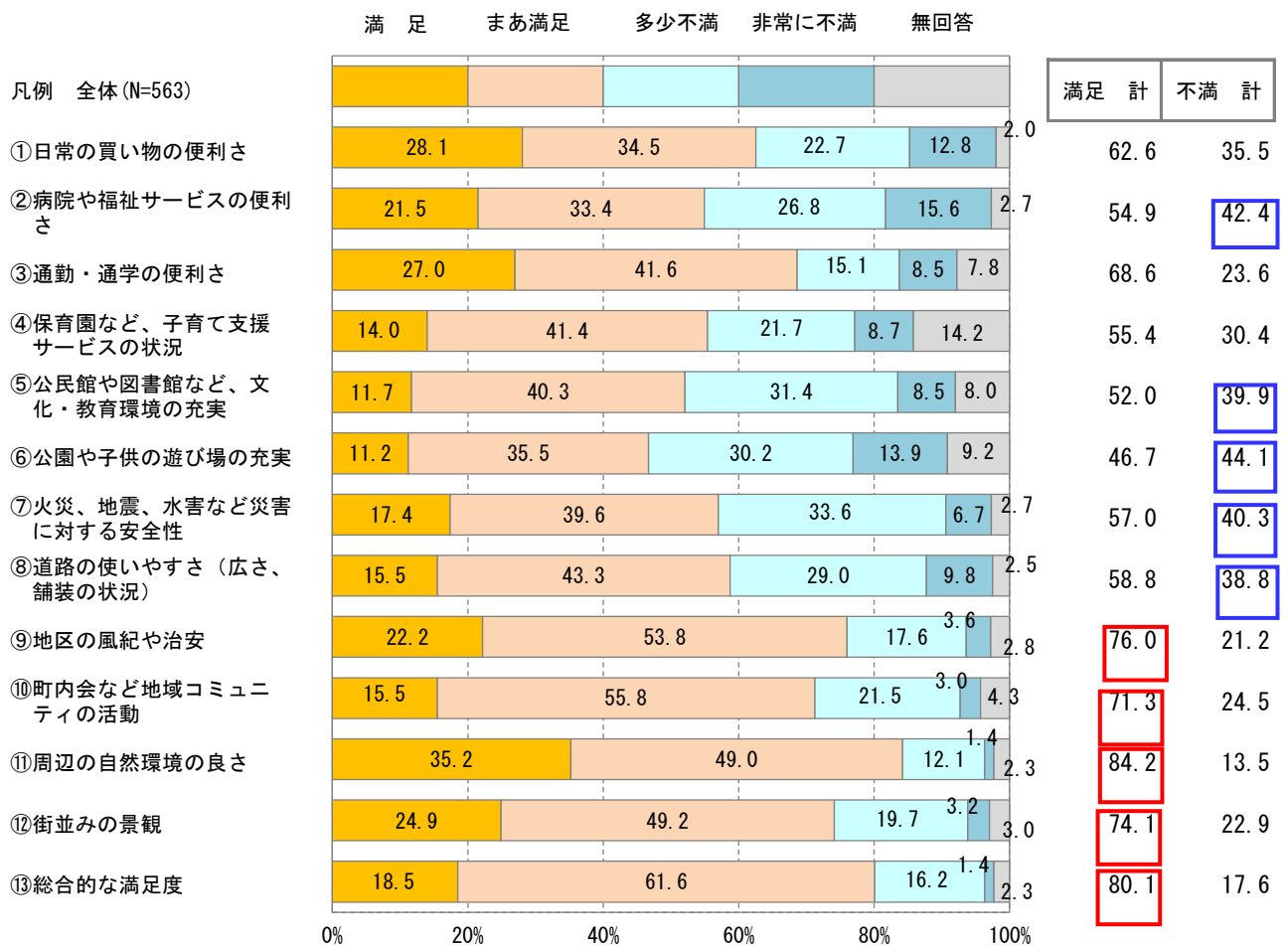


図 12 近隣環境の満足度（割合）

表19 近隣環境の満足度（詳細1）

上段=% 下段=件数	サンプル数	①日常の買い物の便利さ						②病院や福祉サービスの便利さ						③通勤・通学の便利さ					
		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計
全体	563	28.1	34.5	22.7	12.8	2.0	62.6	21.5	33.4	26.8	15.6	2.7	54.9	27.0	41.6	15.1	8.5	7.8	68.6
年齢別																			
20～29歳	27	37.0	44.4	3.7	11.1	3.7	81.4	37.0	44.4	11.1	3.7	3.7	81.4	40.7	37.0	11.1	7.4	3.7	77.7
30～39歳	76	51.3	25.0	13.2	10.5	—	76.3	38.2	30.3	21.1	10.5	—	68.5	31.6	47.4	6.6	1.3	—	92.1
40～49歳	79	34.2	35.4	22.8	6.3	1.3	69.6	29.1	38.0	24.1	12.7	1.3	62.1	36.8	32.9	48.1	12.7	5.1	81.0
50～59歳	103	25.2	38.8	22.3	13.6	—	64.0	35.9	38.8	28.2	13.6	1.0	57.2	41.8	26.2	49.5	12.6	10.7	75.7
60～69歳	109	17.4	40.4	25.7	14.7	1.8	57.8	40.4	32.1	34.9	20.2	1.8	43.1	55.1	11.9	49.5	19.3	11.9	61.4
70歳以上	151	20.5	31.1	29.8	14.6	4.0	51.6	44.4	29.1	28.5	18.5	6.0	47.0	21.9	28.5	19.9	9.9	19.9	50.4
居住地区別																			
北部地域	52	9.6	26.9	19.2	42.3	1.9	36.5	61.5	5.8	17.3	23.1	1.9	23.1	75.0	7.7	30.8	25.0	26.9	38.5
西部地域	75	1.3	16.0	48.0	34.7	—	17.3	82.7	1.3	9.3	44.0	—	10.6	89.3	12.0	26.7	33.3	22.7	38.7
中部地域	65	4.6	32.3	43.1	20.0	—	36.9	63.1	4.6	33.8	43.1	1.5	38.4	60.0	15.4	33.8	30.8	16.9	49.2
東部地域	61	16.4	36.1	41.0	3.3	3.3	52.5	44.3	8.2	47.5	34.4	6.6	3.3	55.7	41.0	16.4	57.4	14.8	73.8
南部地域	302	45.7	41.1	9.3	2.6	1.3	86.8	11.9	35.8	39.7	18.5	3.3	2.6	75.5	21.8	39.1	46.4	5.6	85.5
住居区分別																			
自分の持ち家	354	24.6	33.6	26.8	13.0	2.0	58.2	39.8	31.6	30.5	16.9	2.5	50.0	47.4	24.6	41.2	16.4	9.9	65.8
市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県営住宅	1	100.0	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	100.0
社宅・寮・公務員住宅等	17	23.5	23.5	23.5	29.4	—	47.0	52.9	17.6	23.5	41.2	17.6	41.1	58.8	41.2	41.2	17.6	—	82.4
民間賃貸住宅	157	35.7	38.2	15.9	9.6	0.6	73.9	25.0	28.7	36.3	21.0	12.7	1.3	65.0	33.7	31.8	43.3	13.4	75.1
その他	24	33.3	29.2	8.3	25.0	4.2	62.5	33.3	29.2	41.7	4.2	20.8	4.2	70.9	25.0	29.2	37.5	8.3	66.7

※ 上位1位、上位2位、上位3位

表20 近隣環境の満足度（詳細2）

上段=% 下段=件数	サンプル数	④保育園など、子育て支援サービスの状況						⑤公民館や図書館など、文化・教育環境の充実						⑥公園や子供の遊び場の充実					
		満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計	満足	まあ満足	多少不満	非常に不満	無回答	満足計
全体	563	14.0	41.4	21.7	8.7	14.2	55.4	11.7	40.3	31.4	8.5	8.0	52.0	11.2	35.5	30.2	13.9	9.2	46.7
年齢別																			
20～29歳	27	11.1	59.3	22.2	—	7.4	70.4	14.8	63.0	14.8	—	7.4	77.8	11.1	51.9	25.9	3.7	7.4	63.0
30～39歳	76	25.0	48.7	17.1	7.9	1.3	73.7	17.1	46.1	31.6	5.3	—	63.2	36.9	17.1	39.5	28.9	14.5	56.6
40～49歳	79	21.5	38.0	29.1	6.3	5.1	59.5	12.7	36.7	41.8	7.6	1.3	49.4	49.4	10.1	30.4	38.0	19.0	40.5
50～59歳	103	9.7	55.3	17.5	11.7	5.8	65.0	9.7	50.5	27.2	9.7	2.9	60.2	36.9	7.8	51.5	22.3	14.6	59.3
60～69歳	109	7.3	39.4	26.6	10.1	16.5	46.7	6.7	39.4	36.7	11.0	6.4	45.8	47.7	8.3	41.3	27.5	14.7	49.6
70歳以上	151	11.9	29.1	19.2	9.3	30.5	41.0	12.6	28.5	29.1	9.3	20.5	41.1	38.4	11.9	19.9	32.5	13.2	31.8
居住地区別																			
北部地域	52	7.7	25.0	26.9	26.9	13.5	32.7	7.7	30.8	26.9	25.0	9.6	38.5	13.5	36.5	23.1	23.1	3.8	50.0
西部地域	75	8.0	28.0	38.7	21.3	4.0	36.0	5.3	21.3	49.3	22.7	1.3	26.6	72.0	6.7	24.0	41.3	26.7	30.7
中部地域	65	—	40.0	35.4	16.9	7.7	40.0	6.2	29.2	49.2	9.2	6.2	35.4	58.4	3.1	38.5	27.7	23.1	41.6
東部地域	61	16.4	47.5	16.4	3.3	16.4	63.9	9.8	45.9	32.8	1.6	9.8	55.7	34.4	8.2	27.9	37.7	13.1	36.1
南部地域	302	19.2	47.4	14.9	1.7	16.9	66.6	15.9	48.3	24.2	3.3	8.3	64.2	27.5	14.2	39.7	27.8	7.6	53.9
住居区分別																			
自分の持ち家	354	11.9	41.0	22.6	9.0	15.5	52.9	11.6	37.9	31.9	9.3	9.3	49.5	41.2	10.5	34.5	31.1	13.6	45.0
市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県営住宅	1	100.0	—	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	100.0	—	100.0	—	—	—	100.0
社宅・寮・公務員住宅等	17	—	58.8	41.2	—	—	58.8	—	52.9	41.2	5.9	—	52.9	47.1	5.9	23.5	52.9	17.6	29.4
民間賃貸住宅	157	19.7	42.0	20.4	8.9	8.9	61.7	12.7	47.1	29.3	7.6	3.2	59.8	36.9	14.0	41.4	26.1	14.6	55.4
その他	24	20.8	33.3	12.5	12.5	20.8	54.1	16.7	29.2	33.3	8.3	12.5	45.9	41.6	8.3	25.0	37.5	16.7	33.3

※ 上位1位、上位2位、上位3位

表 21 近隣環境の満足度（詳細 3）

上段=% 下段=件数		サンプル 数	⑦火災、地震、水害など災害に対する安全性						⑧道路の使いやすさ（広さ、舗装の状況）						⑨地区の風紀や治安								
			満 足	ま あ満足	多 少不 満	非 常に 不満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ満足	多 少不 満	非 常に 不満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ満足	多 少不 満	非 常に 不満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
全 体		100.0 563	17.4 98	39.6 223	33.6 189	6.7 38	2.7 15	57.0 321	40.3 227	15.5 87	43.3 244	29.0 163	9.8 55	2.5 14	58.8 331	38.8 218	22.2 125	53.8 303	17.6 99	3.6 20	2.8 16	76.0 428	21.2 119
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	22.2 6	48.1 13	18.5 5	7.4 2	3.7 1	70.3 19	25.9 7	7.4 2	51.9 14	37.0 10	-	3.7 1	59.3 16	37.0 10	25.9 7	51.9 14	14.8 4	3.7 1	3.7 1	77.8 21	18.5 5
	30～39歳	100.0 76	17.1 13	43.4 33	34.2 26	5.3 4	-	60.5 46	39.5 30	22.4 17	32.9 25	32.9 25	11.8 9	-	55.3 42	44.7 34	36.8 28	43.4 33	15.8 12	3.9 3	-	80.2 61	19.7 15
	40～49歳	100.0 79	13.9 11	32.9 26	43.0 34	10.1 8	-	46.8 37	53.1 42	11.4 9	41.8 33	36.7 29	10.1 8	-	53.2 42	46.8 37	22.8 18	59.5 47	16.5 13	-	1.3 1	82.3 65	16.5 13
	50～59歳	100.0 103	14.6 15	46.6 48	31.1 32	7.8 8	-	61.2 63	38.9 40	13.6 14	43.7 45	26.2 27	16.5 17	-	57.3 59	42.7 44	22.3 23	55.3 57	18.4 19	3.9 4	-	77.6 80	22.3 23
	60～69歳	100.0 109	15.6 17	39.4 43	38.5 42	6.4 7	-	55.0 60	44.9 49	12.8 14	49.5 54	29.4 32	8.3 9	-	62.3 68	37.7 41	12.8 14	56.9 62	23.9 26	5.5 6	0.9 1	69.7 76	29.4 32
	70歳以上	100.0 151	22.5 34	33.8 51	29.8 45	4.6 7	9.3 14	56.3 85	34.4 52	19.2 29	43.7 66	21.9 33	6.6 10	8.6 13	62.9 95	28.5 43	21.2 32	51.0 77	15.2 23	4.0 6	8.6 13	72.2 109	19.2 29
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	13.5 7	28.8 15	48.1 25	7.7 4	1.9 1	42.3 22	55.8 29	15.4 8	42.3 22	32.7 17	7.7 4	1.9 1	57.7 30	40.4 21	26.9 14	44.2 23	19.2 10	9.6 5	-	71.1 37	28.8 15
	西部地域	100.0 75	17.3 13	32.0 24	40.0 30	9.3 7	1.3 1	49.3 37	49.3 37	10.7 8	46.7 35	26.7 20	14.7 11	1.3 1	57.4 43	41.4 31	18.7 31	54.7 41	22.7 17	2.7 2	1.3 1	73.4 55	25.4 19
	中部地域	100.0 65	26.2 17	44.6 29	21.5 14	7.7 5	-	70.8 46	29.2 19	26.2 17	41.5 27	23.1 15	9.2 6	-	67.7 44	32.3 21	29.2 19	56.9 37	9.2 6	3.1 2	1.5 1	86.1 56	12.3 8
	東部地域	100.0 61	16.4 10	37.7 23	37.7 23	3.3 2	4.9 3	54.1 33	41.0 25	18.0 11	49.2 30	23.0 14	4.9 3	4.9 3	67.2 41	27.9 17	19.7 12	63.9 39	11.5 7	-	4.9 3	83.6 51	11.5 7
	南部地域	100.0 302	16.2 49	43.0 130	31.8 96	6.3 19	2.6 8	59.2 179	38.1 115	13.6 41	42.4 128	31.5 95	10.3 31	2.3 7	56.0 169	41.8 126	21.2 64	53.3 161	19.2 58	3.3 10	3.0 9	74.5 225	22.5 68
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	19.5 69	36.4 129	34.2 121	6.2 22	3.7 13	55.9 198	40.4 143	18.1 64	42.4 150	27.1 96	9.3 33	3.1 11	60.5 214	36.4 129	22.3 79	53.1 188	18.1 64	3.1 11	3.4 12	75.4 267	21.2 75
	市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	県営住宅	100.0 1	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	23.5 4	23.5 4	41.2 7	11.8 2	-	47.0 8	53.0 9	11.8 2	41.2 7	23.5 4	23.5 4	-	53.0 9	47.0 8	11.8 2	58.8 10	23.5 4	5.9 1	-	70.6 12	29.4 5
	民間賃貸住宅	100.0 157	11.5 18	49.7 78	31.2 49	7.0 11	0.6 1	61.2 96	38.2 60	10.2 16	44.6 70	35.7 56	8.9 14	0.6 1	54.8 86	44.6 36	22.9 36	55.4 87	17.8 28	3.2 5	0.6 1	78.3 123	21.0 33
	その他	100.0 24	16.7 4	41.7 10	37.5 9	4.2 1	-	58.4 14	41.7 10	12.5 3	45.8 11	20.8 5	16.7 4	4.2 1	58.3 14	37.5 9	25.0 6	45.8 11	12.5 3	8.3 2	8.3 2	70.8 17	20.8 5

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

表 22 近隣環境の満足度（詳細 4）

上段=% 下段=件数		サンプル 数	⑩町内会など地域コミュニティの活動						⑪周辺の自然環境の良さ						⑫街並みの景観								
			満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計	満 足	ま あ 満 足	少 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
全 体		100.0 563	15.5 87	55.8 314	21.5 121	3.0 17	4.3 24	71.3 401	24.5 138	35.2 198	49.0 276	12.1 68	1.4 8	2.3 13	84.2 474	13.5 76	24.9 140	49.2 277	19.7 111	3.2 18	3.0 17	74.1 417	22.9 129
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	22.2 6	59.3 16	14.8 4	-	3.7 1	81.5 22	14.8 4	37.0 10	55.6 15	3.7 1	-	3.7 1	92.6 25	3.7 1	29.6 8	37.0 10	25.9 7	3.7 1	3.7 1	66.6 18	29.6 8
	30～39歳	100.0 76	22.4 17	59.2 45	17.1 13	1.3 1	-	81.6 62	18.4 14	42.1 32	47.4 36	9.2 7	1.3 1	-	89.5 68	10.5 8	40.8 31	42.1 32	17.1 13	-	-	82.9 63	17.1 13
	40～49歳	100.0 79	20.3 16	59.5 47	19.0 15	1.3 1	-	79.8 63	20.3 16	35.4 28	46.8 37	15.2 12	2.5 2	-	82.2 65	17.7 14	27.8 22	49.4 39	21.5 17	1.3 1	-	77.2 61	22.8 18
	50～59歳	100.0 103	13.6 14	62.1 64	16.5 17	5.8 6	1.9 2	75.7 78	22.3 23	40.8 42	41.7 43	15.5 16	1.9 2	-	82.5 85	17.4 18	22.3 23	57.3 59	15.5 16	4.9 5	-	79.6 82	20.4 21
	60～69歳	100.0 109	9.2 10	53.2 58	29.4 32	3.7 4	4.6 5	62.4 68	33.1 36	32.1 35	48.6 53	16.5 18	0.9 1	1.8 2	80.7 88	17.4 19	22.0 24	51.4 56	22.0 24	2.8 3	1.8 2	73.4 80	24.8 27
	70歳以上	100.0 151	13.9 21	47.7 72	24.5 37	3.3 5	10.6 16	61.6 93	27.8 42	31.8 48	52.3 79	7.9 12	1.3 2	6.6 10	84.1 127	9.2 14	19.2 29	47.0 71	19.9 30	4.6 7	9.3 14	66.2 100	24.5 37
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	23.1 12	53.8 28	17.3 9	3.8 2	1.9 1	76.9 40	21.1 11	57.7 30	26.9 14	9.6 5	3.8 2	1.9 1	84.6 44	13.4 7	28.8 15	38.5 20	21.2 11	7.7 4	3.8 2	67.3 35	28.9 15
	西部地域	100.0 75	16.0 12	49.3 37	24.0 18	8.0 6	2.7 2	65.3 49	32.0 24	62.7 47	29.3 22	5.3 4	-	2.7 2	92.0 69	5.3 4	37.3 28	41.3 31	12.0 9	6.7 5	2.7 2	78.6 59	18.7 14
	中部地域	100.0 65	16.9 11	56.9 37	21.5 14	4.6 3	-	73.8 48	26.1 17	58.5 38	40.0 26	1.5 1	-	-	98.5 64	1.5 1	43.1 28	44.6 29	9.2 6	3.1 2	-	87.7 57	12.3 8
	東部地域	100.0 61	21.3 13	60.7 37	13.1 8	-	4.9 3	82.0 50	13.1 8	34.4 21	55.7 34	4.9 3	-	4.9 3	90.1 55	4.9 3	24.6 15	55.7 34	13.1 8	1.6 1	4.9 3	80.3 49	14.7 9
	南部地域	100.0 302	12.6 38	57.0 172	23.2 70	2.0 6	5.3 16	69.6 210	25.2 76	19.9 60	58.9 178	17.9 54	1.7 5	1.7 5	78.8 238	19.6 59	17.5 53	53.3 161	24.8 75	2.0 6	2.3 7	70.8 214	26.8 81
	住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	15.3 54	57.9 205	19.2 68	2.5 9	5.1 18	73.2 259	21.7 77	36.4 129	48.9 173	11.0 39	0.6 2	3.1 11	85.3 302	11.6 41	25.4 90	49.4 175	18.1 64	3.4 12	3.7 13	74.8 265
市営住宅		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県営住宅		100.0 1	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-	-	100.0 1	-	-	-	100.0 1	-
社宅・寮・公務員住宅等		100.0 17	17.6 3	52.9 9	29.4 5	-	-	70.5 12	29.4 5	47.1 8	41.2 7	11.8 2	-	-	88.3 15	11.8 2	41.2 7	35.3 6	23.5 4	-	-	76.5 13	23.5 4
民間賃貸住宅		100.0 157	14.6 23	53.5 84	25.5 40	4.5 7	1.9 3	68.1 107	30.0 47	32.5 51	49.7 78	14.6 23	2.5 4	0.6 1	82.2 129	17.1 38	24.2 38	49.7 78	22.3 35	3.2 5	0.6 1	73.9 116	25.5 40
その他		100.0 24	20.8 5	37.5 9	29.2 7	4.2 1	8.3 2	58.3 14	33.4 8	29.2 7	54.2 13	12.5 3	4.2 1	-	83.4 20	16.7 4	16.7 4	50.0 12	25.0 6	4.2 1	4.2 1	66.7 16	29.2 7

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

表 23 近隣環境の満足度（詳細 5）

上段＝％ 下段＝件数		サン プル 数	⑬総合的な満足度						
			満 足	ま あ 満 足	多 少 不 満	非 常 に 不 満	無 回 答	満 足 計	不 満 計
全 体		100.0 563	18.5 104	61.6 347	16.2 91	1.4 8	2.3 13	80.1 451	17.6 99
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	18.5 5	70.4 19	7.4 2	— —	3.7 1	88.9 24	7.4 2
	30～39歳	100.0 76	35.5 27	44.7 34	18.4 14	1.3 1	— —	80.2 61	19.7 15
	40～49歳	100.0 79	19.0 15	67.1 53	13.9 11	— —	— —	86.1 68	13.9 11
	50～59歳	100.0 103	18.4 19	68.9 71	10.7 11	1.9 2	— —	87.3 90	12.6 13
	60～69歳	100.0 109	11.9 13	59.6 65	24.8 27	2.8 3	0.9 1	71.5 78	27.6 30
	70歳以上	100.0 151	15.2 23	59.6 90	16.6 25	1.3 2	7.3 11	74.8 113	17.9 27
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	13.5 7	63.5 33	17.3 9	1.9 1	3.8 2	77.0 40	19.2 10
	西部地域	100.0 75	21.3 16	62.7 47	13.3 10	1.3 1	1.3 1	84.0 63	14.6 11
	中部地域	100.0 65	20.0 13	66.2 43	10.8 7	3.1 2	— —	86.2 56	13.9 9
	東部地域	100.0 61	16.4 10	65.6 40	13.1 8	— —	4.9 3	82.0 50	13.1 8
	南部地域	100.0 302	18.5 56	60.3 182	18.2 55	1.3 4	1.7 5	78.8 238	19.5 59
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	19.2 68	61.3 217	15.5 55	0.8 3	3.1 11	80.5 285	16.3 58
	市営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	県営住宅	100.0 1	— —	100.0 1	— —	— —	— —	100.0 1	— —
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	17.6 3	52.9 9	23.5 4	5.9 1	— —	70.5 12	29.4 5
	民間賃貸住宅	100.0 157	15.9 25	64.3 101	17.2 27	1.9 3	0.6 1	80.2 126	19.1 30
	その他	100.0 24	25.0 6	54.2 13	16.7 4	4.2 1	— —	79.2 19	20.9 5

※ 上位 1 位、上位 2 位、上位 3 位

問 13. 今の住宅から別の住宅への住み替えを考えていますか。

「あまり考えていない」「考えていない」と回答した方が約6割となっており、住み替えを「考えている」「少し考えている」と回答した方が全体の約3割となっている。

表 24 住宅住み替え意向（回答数）

回答項目	回答数
考えていない	267
あまり考えていない	94
少し考えている	84
考えている	83
わからない	26
無回答	9
合計	563

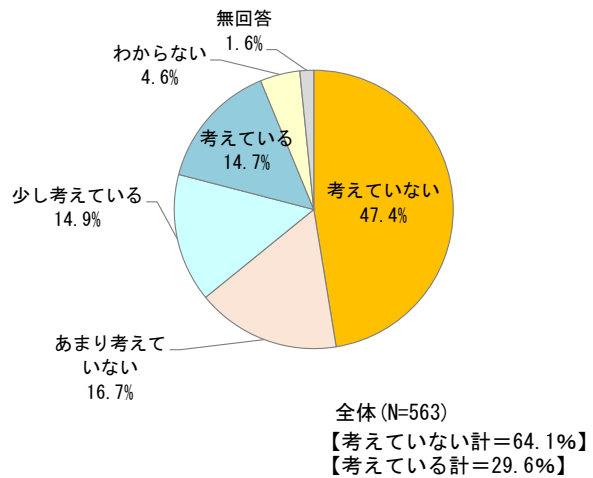


図 13 住宅住み替え意向（割合）

表 25 住宅住み替え意向（詳細）

上段=% 下段=件数		サ ン プ ル 数	考 え て い な い	あ ま り 考 え て い な い	少 し 考 え て い る	考 え て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体		100.0 563	47.4 267	16.7 94	14.9 84	14.7 83	4.6 26	1.6 9
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	29.6 8	18.5 5	22.2 6	14.8 4	11.1 3	3.7 1
	30～39歳	100.0 76	39.5 30	13.2 10	13.2 10	31.6 24	2.6 2	-
	40～49歳	100.0 79	27.8 22	26.6 21	26.6 21	16.5 13	2.5 2	-
	50～59歳	100.0 103	39.8 41	18.4 19	18.4 19	17.5 18	5.8 6	-
	60～69歳	100.0 109	50.5 55	15.6 17	14.7 16	10.1 11	6.4 7	2.8 3
	70歳以上	100.0 151	68.2 103	10.6 16	7.3 11	7.3 11	4.0 6	2.6 4
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	48.1 25	26.9 14	11.5 6	7.7 4	1.9 1	3.8 2
	西部地域	100.0 75	45.3 34	13.3 10	22.7 17	14.7 11	2.7 2	1.3 1
	中部地域	100.0 65	49.2 32	15.4 10	18.5 12	10.8 7	6.2 4	-
	東部地域	100.0 61	60.7 37	13.1 8	8.2 5	8.2 5	8.2 5	1.6 1
	南部地域	100.0 302	45.0 136	16.6 50	14.2 43	18.2 55	4.6 14	1.3 4
	自分の持ち家	100.0 354	60.7 215	14.4 51	13.0 46	6.5 23	4.0 14	1.4 5
住 居 区 分 別	市営住宅	-	-	-	-	-	-	-
	県営住宅	100.0 1	-	100.0 1	-	-	-	-
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	17.6 3	11.8 2	17.6 3	52.9 9	-	-
	民間賃貸住宅	100.0 157	20.4 32	21.0 33	20.4 32	31.8 50	4.5 7	1.9 3
	その他	100.0 24	62.5 15	16.7 4	12.5 3	-	8.3 2	-

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 14. 住み替えの理由は何ですか。【複数回答】

住み替えを「考えている」「少し考えている」と回答した方の住み替え理由は、約3割の方が「面積や設備などに不満があるため」と回答しており、次いで約2割の方が「日常の買い物や通勤、通学に不便だから」「建物が古くなったため（建物の老朽化）」と回答している。

表 26 住み替えの理由（回答数）

回答項目	回答数
面積や設備などに不満があるため	47
日常の買い物や通勤、通学に不便だから	37
建物が古くなったため（建物の老朽化）	30
病院や福祉サービスの便利さを求めて	28
近隣関係の都合で	24
高齢化や病気で、住まいが不便になったため	22
子どもが成長し、家が狭くなったため	20
家賃やローンの負担が大きいため	19
自分や親などの転勤、就職、退職のため	16
防犯面で不安があるため	15
住宅の耐震性に不安があるため	14
水害や土砂災害の危険があるため	14
両親や親戚、子どもと同居するため	13
結婚や一人暮らしで独立するから	10
子どもが生まれたため	10
改修費用が高いため	10
親などの介護を目的に同居するため	9
収入が大きく変わったため	7
住んでいた住宅の建替えや解体で	6
住宅の防火性に不安があるため	6
その他	19
無回答	3
合計	379

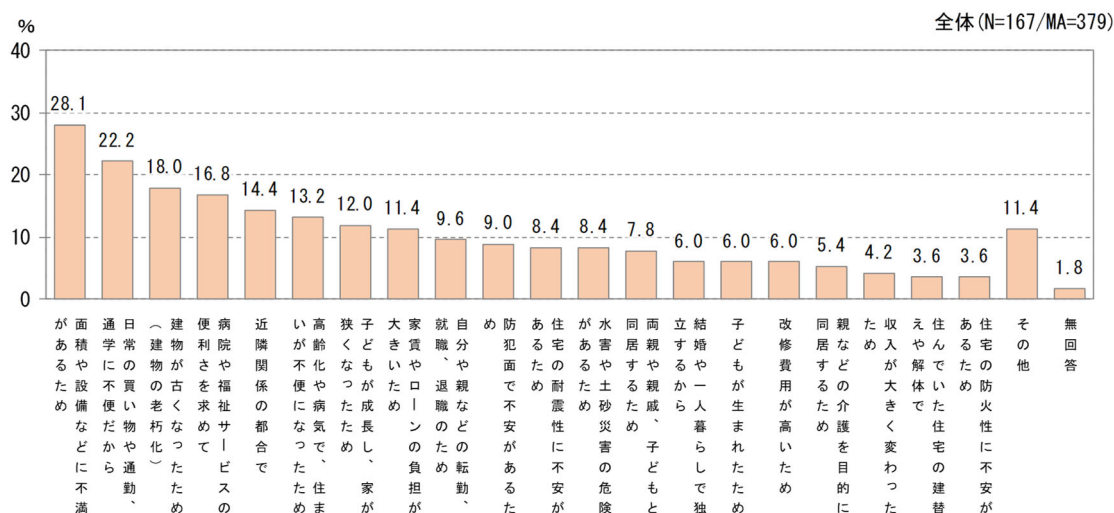


図 14 住み替えの理由（割合）

表 27 住み替えの理由（その他の内訳）

その他（19件）	
持ち家を希望しているため	2
1人暮らしが理想だから	1
アパートの玄関から道路に出るまでの足元の悪さ	1
ライフスタイルの変化	1
家族が減ったから	1
管理会社の対応が悪いから	1
管理会社への不信感。有事の不安。	1
交通の便が悪く不便なため、高齢になった際に検討したい	1
高齢になり車の運転ができなくなると、買い物等の不安がある	1
子どもから「不便な地域」と言われているため	1
自衛隊基地ができ、ミサイルなど、住みたくない場所になってし	1
自動車等の往来が激しく、子どもの通学に危険を感じる時がある	1
小学校入学で那覇に引っ越すため	1
親の家を引き継ぐため	1
精神的虐待を受けているから	1
石垣島に魅力がなくなったため	1
同居ではないが、親の様子を見やすい場所に住みたい	1
旅するように暮らすため	1

表 28 住み替えの理由（詳細）

		サンプル数	上段＝％ 下段＝件数																									
			面積や設備などに不満があるため	日常の買い物や通勤通学に不便だから	建物（建物の老朽化）が古くなったため	病院や福祉サービスの利便性を求めて	近隣関係の都合で	高齢化や病気で、住まいが不便になったため	子どもが成長し、家が狭くなったため	家賃やローンの負担が大きい	就職・退職のため	自分や親などの転勤	防犯面で不安があるため	住宅の耐震性に不安があるため	水害や土砂災害の危険があるため	両親や親戚、子どもと同居するため	結婚や一人暮らしで独立するため	子どもが生まれたため	改修費用が高いため	親などの介護を目的に同居するため	収入が大きく変わったため	えんや解体で住宅の建替	住宅の防火性に不安があるため	その他	無回答			
全 体		100.0 167	28.1 47	22.2 37	18.0 30	16.8 28	14.4 24	13.2 22	12.0 20	11.4 19	9.6 16	9.0 15	8.4 14	8.4 14	7.8 13	6.0 10	6.0 10	6.0 10	5.4 9	4.2 7	3.6 6	3.6 6	11.4 19	1.8 3				
年 齢 別	20～29歳	100.0 10	40.0 4	— —	10.0 1	— —	— —	— —	20.0 2	10.0 1	20.0 2	10.0 2	15.0 2	— —	— —	20.0 2	20.0 2	50.0 5	— —	— —	— —	10.0 1	— —	10.0 1	— —			
	30～39歳	100.0 34	29.4 10	14.7 5	14.7 5	— —	14.7 5	— —	32.4 11	11.8 4	23.5 8	5.9 2	5.9 2	2.9 1	2.9 1	5.9 2	14.7 5	8.8 3	— —	2.9 1	2.9 1	— —	2.9 1	2.9 1	— —			
	40～49歳	100.0 34	41.2 14	23.5 8	14.7 5	14.7 5	8.8 3	2.9 1	17.6 6	11.8 3	8.8 3	5.9 2	8.8 3	11.8 4	5.9 2	5.9 2	— —	5.9 2	11.8 4	5.9 2	2.9 1	— —	5.9 2	8.8 3	— —			
	50～59歳	100.0 37	24.3 9	16.2 6	16.2 6	16.2 6	27.0 5	13.5 5	— —	13.5 5	2.7 1	8.1 3	8.1 3	13.5 5	5.4 2	— —	— —	5.4 2	5.4 2	5.4 2	5.4 2	2.7 1	2.7 1	27.0 10	— —			
	60～69歳	100.0 27	29.6 8	40.7 11	33.3 9	29.6 8	18.5 5	40.7 11	— —	11.1 3	3.7 1	18.5 5	18.5 5	7.4 2	11.1 3	3.7 1	3.7 1	— —	11.1 3	14.8 4	11.1 3	3.7 1	7.4 2	7.4 2	3.7 1			
	70歳以上	100.0 22	9.1 2	31.8 7	18.2 4	36.4 8	4.5 1	22.7 5	4.5 1	9.1 2	— —	— —	— —	9.1 2	4.5 1	9.1 2	9.1 2	9.1 2	— —	4.5 1	— —	— —	4.5 1	9.1 2	9.1 2	— —		
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 10	10.0 1	30.0 3	10.0 1	60.0 6	40.0 4	20.0 2	— —	— —	— —	— —	10.0 1	— —	10.0 1	10.0 1	10.0 1	— —	— —	10.0 1	— —	— —	10.0 1	10.0 1	— —			
	西部地域	100.0 28	35.7 10	50.0 14	17.9 5	35.7 10	21.4 6	14.3 4	14.3 4	— —	7.1 —	14.3 4	3.6 1	14.3 4	— —	— —	10.7 3	— —	14.3 4	7.1 2	— —	3.6 1	— —	7.1 2	3.6 1			
	中部地域	100.0 19	10.5 2	47.4 9	10.5 2	36.8 7	26.3 5	31.6 6	5.3 1	— —	— —	— —	5.3 1	— —	— —	10.5 2	5.3 1	— —	— —	— —	10.5 2	— —	— —	5.3 1	— —			
	東部地域	100.0 10	20.0 2	30.0 3	10.0 1	10.0 1	10.0 1	20.0 2	— —	10.0 1	— —	— —	— —	20.0 2	— —	10.0 1	— —	— —	10.0 1	10.0 1	10.0 1	10.0 1	10.0 1	20.0 2	— —			
	南部地域	100.0 98	32.7 32	7.1 7	21.4 21	4.1 4	8.2 8	8.2 8	15.3 15	17.3 17	14.3 14	9.2 9	11.2 11	9.2 9	9.2 9	5.1 5	10.2 10	5.1 5	5.1 5	5.1 5	4.1 4	4.1 4	12.2 12	2.0 2	— —			
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 69	11.6 8	27.5 19	17.4 12	31.9 22	18.8 13	29.0 20	4.3 3	2.9 2	2.9 2	8.7 6	7.2 8	8.7 6	8.7 6	7.2 5	1.4 1	8.7 6	4.3 3	2.9 2	5.8 4	4.3 3	10.1 7	2.9 2	— —			
	市営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
	県営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 12	41.7 5	25.0 3	8.3 1	8.3 1	25.0 3	— —	16.7 2	— —	25.0 3	8.3 1	— —	— —	— —	16.7 2	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —			
	民間賃貸住宅	100.0 82	39.0 32	18.3 15	20.7 17	6.1 5	9.8 8	2.4 2	17.1 14	20.7 17	13.4 11	9.8 8	11.0 9	9.8 8	8.5 7	3.7 3	9.8 8	4.9 4	7.3 6	6.1 5	2.4 2	3.7 3	13.4 11	— —				
	その他	100.0 3	66.7 2	— —	— —	— —	— —	— —	33.3 1	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	33.3 1	— —	— —	— —	— —	— —	— —	33.3 1	— —			

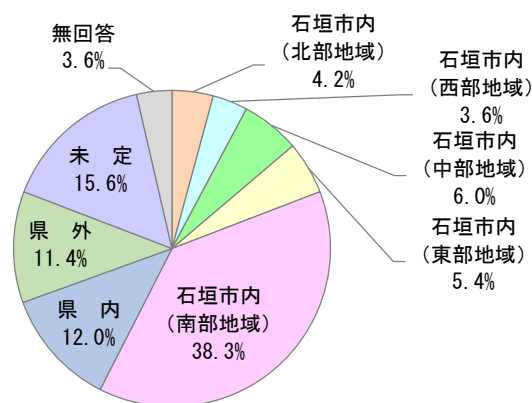
※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

問 15. 住み替えを予定している場所は、どこですか。

住み替えを「考えている」「少し考えている」と回答した方の住み替え予定場所は、約4割が「南部地域」と回答している。市外・県外への住み替えを予定する方の割合もそれぞれ約1割となっている。

表 29 住み替え予定場所（回答数）

回答項目	回答数
石垣市内（北部地域）	7
石垣市内（西部地域）	6
石垣市内（中部地域）	10
石垣市内（東部地域）	9
石垣市内（南部地域）	64
県内	20
県外	19
未定	26
無回答	6
合計	167



全体 (n=167)

図 15 住み替え予定場所（割合）

表 31 住み替え予定場所（県内の内訳）

県内（20件）	
那覇市	7
浦添市	2
北中城村	2
竹富町	1
南城市	1
無回答	7

表 32 住み替え予定場所（県外の内訳）

県外（19件）	
大阪府	2
東京都	2
神奈川県	2
愛知県	1
宮崎	1
熊本県熊本市	1
千葉県木更津市	1
東京近郊	1
福岡県	1
福岡県福岡市	1
無回答	6

表 30 住み替え予定場所（詳細）

上段=% 下段=件数	サン プル 数	（石垣市 北部地 域）	（石垣市 西部地 域）	（石垣市 中部地 域）	（石垣市 東部地 域）	（石垣市 南部地 域）	県 内	県 外	未 定	無 回 答
全 体	167	4.2	3.6	6.0	5.4	38.3	12.0	11.4	15.6	3.6
20～29歳	10	-	-	10.0	-	70.0	10.0	10.0	-	-
30～39歳	34	5.9	2.9	8.8	2.9	50.0	20.6	2.9	5.9	2.9
40～49歳	34	5.9	5.9	8.8	5.9	29.4	8.8	11.8	23.5	-
50～59歳	37	2.7	2.7	-	10.8	43.2	10.8	16.2	10.8	2.7
60～69歳	27	3.7	7.4	3.7	-	37.0	7.4	11.1	25.9	3.7
70歳以上	22	-	4.5	9.1	9.1	18.2	4.5	18.2	22.7	13.6
居住地別										
北部地域	10	-	10.0	-	10.0	30.0	-	20.0	10.0	20.0
西部地域	28	14.3	14.3	3.6	7.1	14.3	7.1	14.3	25.0	-
中部地域	19	-	-	10.5	-	31.6	10.5	15.8	26.3	5.3
東部地域	10	10.0	-	10.0	20.0	10.0	-	20.0	20.0	10.0
南部地域	98	2.0	1.0	5.1	4.1	51.0	16.3	8.2	10.2	2.0
住居区別										
自分の持ち家	69	2.9	2.9	2.9	4.3	33.3	11.6	14.5	23.2	4.3
市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県営住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社宅・寮・公務員住宅等	12	16.7	-	25.0	-	25.0	25.0	-	8.3	-
民間賃貸住宅	82	3.7	3.7	6.1	7.3	43.9	11.0	11.0	9.8	3.7
その他	3	-	-	-	-	66.7	-	-	33.3	-

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 16. 住み替えを予定している時期は、いつ頃ですか。

住み替えを「考えている」「少し考えている」と回答した方の住み替え予定時期は、約5割が「1～3年後」と回答している。

表 33 住み替え予定時期（回答数）

回答項目	回答数
1～3年後	77
4～6年後	16
7～9年後	9
10年後以降	12
未定	46
無回答	7
合計	167

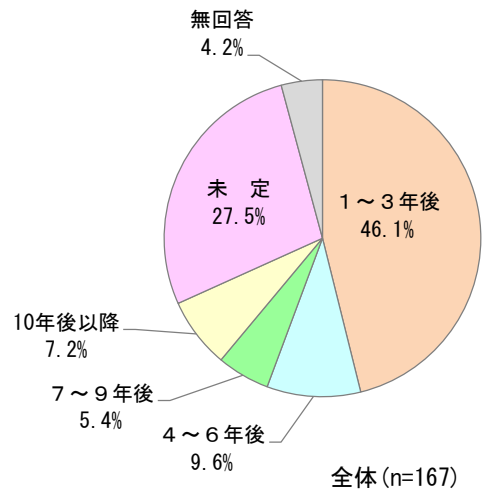


図 16 住み替え予定時期（割合）

表 34 住み替え予定時期（詳細）

上段＝% 下段＝件数		サ ン プ ル 数	1 ～ 3 年 後	4 ～ 6 年 後	7 ～ 9 年 後	10 年 後 以 降	未 定	無 回 答
全 体		100.0 167	46.1 77	9.6 16	5.4 9	7.2 12	27.5 46	4.2 7
年 齢 別	20～29歳	100.0 10	40.0 4	10.0 1	10.0 1	10.0 1	30.0 3	-
	30～39歳	100.0 34	73.5 25	8.8 3	-	-	17.6 6	-
	40～49歳	100.0 34	55.9 19	5.9 2	2.9 1	5.9 2	29.4 10	-
	50～59歳	100.0 37	32.4 12	16.2 6	8.1 3	10.8 4	21.6 8	10.8 4
	60～69歳	100.0 27	25.9 7	7.4 2	11.1 3	18.5 5	33.3 9	3.7 1
	70歳以上	100.0 22	40.9 9	4.5 1	4.5 1	-	40.9 9	9.1 2
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 10	40.0 4	20.0 2	-	-	20.0 2	20.0 2
	西部地域	100.0 28	46.4 13	3.6 1	7.1 2	7.1 2	32.1 9	3.6 1
	中部地域	100.0 19	31.6 6	5.3 1	21.1 4	21.1 4	21.1 4	-
	東部地域	100.0 10	50.0 5	20.0 2	-	10.0 1	20.0 2	-
	南部地域	100.0 98	49.0 48	10.2 10	3.1 3	5.1 5	28.6 28	4.1 4
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 69	30.4 21	13.0 9	8.7 6	14.5 10	29.0 20	4.3 3
	市営住宅	-	-	-	-	-	-	-
	県営住宅	-	-	-	-	-	-	-
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 12	83.3 10	8.3 1	-	-	8.3 1	-
	民間賃貸住宅	100.0 82	53.7 44	6.1 5	3.7 3	2.4 2	29.3 24	4.9 4
	その他	100.0 3	66.7 2	33.3 1	-	-	-	-

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 18. 現住宅の住み替えを考えていない理由をご記入ください。【複数回答】

住み替えを「考えていない」「あまり考えていない」と回答した方の住み替えを考えない理由は、約6割が「現住宅や住環境に不満がないため」と回答しており、ほかに「仕事や家業（自営業、農業等）の関係で住み替えは考えられない」と約3割が回答している。

表 38 住み替えを考えていない理由（回答数）

回答項目	回答数
仕事や家業（自営業、農業等）の関係で住み替えは考えられない	97
現住宅や住環境に不満がないため	208
その他	24
無回答	42
合計	371

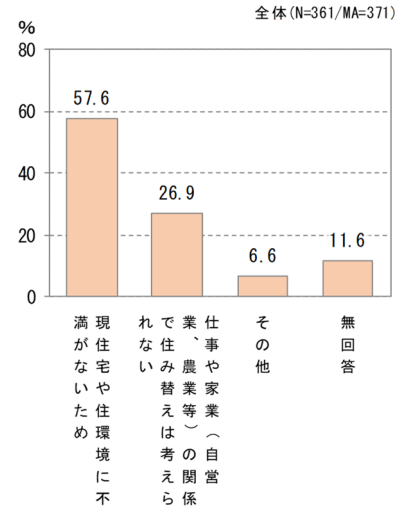


表 40 住み替えを考えていない理由（その他の内訳）

その他（24 件）	
高齢だから	5
住み替える必要がないから	3
実家だから	2
家賃が出ないから	1
家賃の安さ	1
会社が借りている民間社宅のため	1
宮良が大好きだから	1
金銭面	1
元々住んでいるので	1
高齢で住宅ローンを完済等	1
高齢のため、住み慣れた家が良い	1
今まで転居が多く、今に至るから	1
姉が近くにいるため	1
持ち家のため	1
住み慣れた家だから	1
他に良い物件がない	1
賃金が安いから	1

図 18 住み替えを考えていない理由（割合）

表 39 住み替えを考えていない理由

	サンプル数	上段＝% 下段＝件数	が現住宅や住環境に不満	仕事や家業（自営業、農業等）の関係で住み替えは考えられない	その他	無回答
全体	361	208	57.6	26.9	6.6	11.6
年齢別						
20～29歳	13	6	46.2	53.8	-	-
30～39歳	40	27	67.5	25.0	5.0	5.0
40～49歳	43	26	60.5	20.9	16.3	4.7
50～59歳	60	33	55.0	20.0	3.3	21.7
60～69歳	72	41	56.9	31.9	1.4	9.7
70歳以上	119	67	56.3	25.2	9.2	15.1
居住地区別						
北部地域	39	19	48.7	38.5	5.1	17.9
西部地域	44	24	54.5	29.5	4.5	11.4
中部地域	42	17	40.5	40.5	7.1	14.3
東部地域	45	25	55.6	33.3	4.4	11.1
南部地域	186	120	64.5	19.4	8.1	9.7
住居区分別						
自分の持ち家	266	146	54.9	28.9	5.6	13.9
市営住宅	-	-	-	-	-	-
県営住宅	1	1	100.0	-	-	-
社宅・寮・公務員住宅等	5	2	40.0	60.0	-	-
民間賃貸住宅	65	48	73.8	16.9	7.7	3.1
その他	19	9	47.4	31.6	15.8	5.3

※ 上段 1 位、上段 2 位

問 19. 今後も現住宅に住み続ける予定ですか。

現住宅に住み続ける意向について、住み続けたい意向が全体の約6割となっている。おもな項目は「(持家で)現状のまま住み続けたい」が約3割、「(持家で)リフォームをして住み続けたい」が約2割、「(借家で)現状のまま住み続けたい」が約1割となっている。

表 41 現住宅に住み続ける意向 (回答数)

回答項目	回答数
(持家で) リフォームをして住み続けたい	112
(持家で) 建替えて住み続けたい	18
(持家で) 現状のまま住み続けたい	158
(借家で) 現状のまま住み続けたい	51
未定	115
無回答	109
合計	563

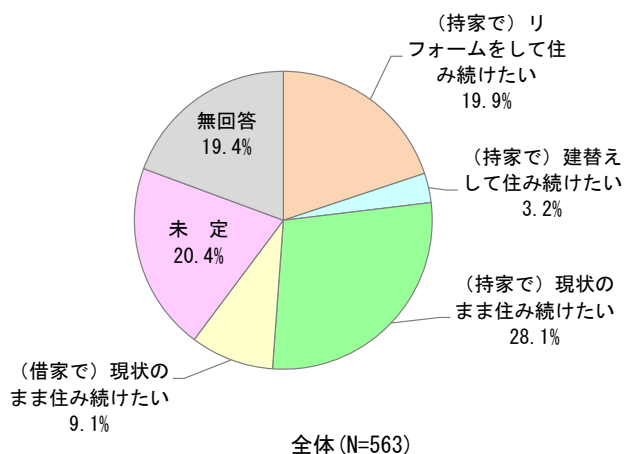


図 19 現住宅に住み続ける意向 (割合)

表 42 現住宅に住み続ける意向 (詳細)

上段＝% 下段＝件数		サ ン プ ル 数	住 み 続 け た い て	フ ォ ロ ウ ア ッ プ （ 持 家 で ） リ テ ィ ン グ	替 え て 住 み 続 け る 建 替 え	た い ま ま 住 み 続 け る 現 状	た い ま ま 住 み 続 け る 現 状	の （ 借 家 で ） ま ま 住 み 続 け る 現 状	未 定	無 回 答
全 体		100.0 563	19.9 112	3.2 18	28.1 158	9.1 51	20.4 115	19.4 109		
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	7.4 2	7.4 2	3.7 1	29.6 8	44.4 12	7.4 2		
	30～39歳	100.0 76	9.2 7	1.3 1	21.1 16	14.5 11	34.2 26	19.7 15		
	40～49歳	100.0 79	22.8 18	5.1 4	13.9 11	10.1 8	35.4 28	12.7 10		
	50～59歳	100.0 103	26.2 27	2.9 3	24.3 25	6.8 7	21.4 22	18.4 19		
	60～69歳	100.0 109	19.3 21	3.7 4	34.9 38	5.5 6	10.1 11	26.6 29		
	70歳以上	100.0 151	20.5 31	2.0 3	41.1 62	5.3 8	9.3 14	21.9 33		
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	21.2 11	5.8 3	25.0 13	3.8 2	19.2 10	25.0 13	
西部地域		100.0 75	10.7 8	1.3 1	42.7 32	4.0 3	25.3 19	16.0 12		
中部地域		100.0 65	23.1 15	3.1 2	30.8 20	6.2 4	12.3 8	24.6 16		
東部地域		100.0 61	27.9 17	4.9 3	32.8 20	11.5 7	16.4 10	6.6 4		
南部地域		100.0 302	19.5 59	3.0 9	23.2 70	11.6 35	22.5 68	20.2 61		
住 居 区 分 別		自分の持ち家	100.0 354	29.4 104	5.1 18	42.7 151	— —	8.5 30	14.4 51	
	市営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —		
	県営住宅	100.0 1	— —	— —	— —	— —	100.0 1	— —		
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	— —	— —	— —	11.8 2	58.8 10	29.4 5		
	民間賃貸住宅	100.0 157	— —	— —	— —	29.3 46	38.9 61	31.8 50		
	その他	100.0 24	25.0 6	— —	16.7 4	8.3 2	45.8 11	4.2 —		

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 20. どのようなリフォームが必要だと考えますか。【複数回答】

「(持ち家で) リフォームをして住み続けたい」と回答した方のうち、約 5 割が「トイレ・浴室・台所等の設備の改善を行いたい」「高齢者等に配慮し、段差をなくす、手すりを設置するなどしたい」を選んでおり、「増築・間取りの変更、収納スペースの改善・増加を行いたい」も 3 割以上が選んでいる。

表 43 持ち家リフォームの意向 (回答数)

回答項目	回答数
トイレ・浴室・台所等の設備の改善を行いたい	55
高齢者等に配慮し、段差をなくす、手すりを設置するなどしたい	51
増築・間取りの変更、収納スペースの改善・増加を行いたい	36
断熱性向上や太陽光発電設備設置等、ゼロエネルギーや環境問題に対応したい	23
基礎・構造の補強を行いたい（耐震改修工事）	14
その他	5
無回答	5
合計	189

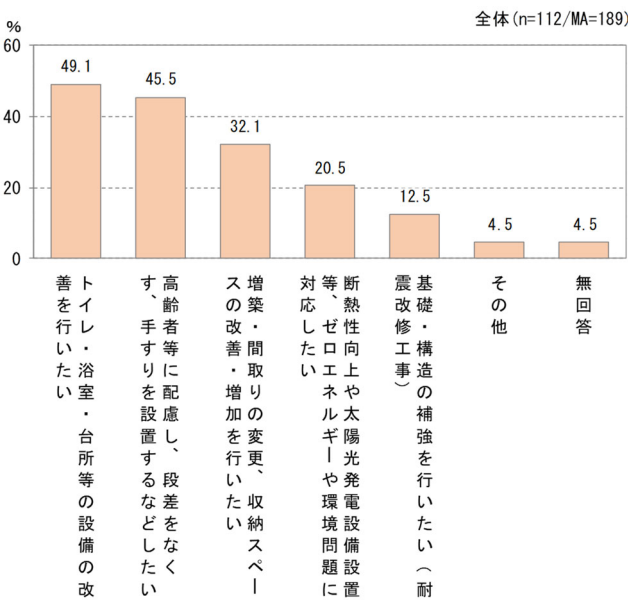


図 20 持ち家リフォームの意向 (割合)

表 45 持ち家リフォームの意向 (その他の内訳)

その他 (5 件)	
一部雨漏り等があるため、外装のリフォームを考えている	1
雨漏り、屋根の補強	1
家の全面塗装	1
壁のひびやウッドデッキ	1
老朽化対策	1

表 44 持ち家リフォームの意向 (詳細)

	上段＝% 下段＝件数	サン プル 数	トイレ・ 浴室内・ 台所等 の設備 の改善を 行いたい	高齢者等 に配慮し 、手すり を設置す るなどし たい	増築・増 加を行う ための改 善・収納 スペース の確保	問題に対 応するた めの改 善・増 加	断熱性・ 省エネ・ 環境に 配慮した 設備等 の設置	工事の 実施 （耐震 改修等）	基礎・ 構造の 補強 （耐震 改修等）	その他	無回 答
全 体		100.0 112	49.1 55	45.5 51	32.1 36		20.5 23	12.5 14	4.5 5	4.5 5	
年 齢 別	20～29歳	100.0 2	50.0 1	50.0 1	50.0 1		— —	— —	— —	— —	— —
	30～39歳	100.0 7	28.6 2	42.9 3	57.1 4		— —	28.6 2	14.3 1	— —	— —
	40～49歳	100.0 18	61.1 11	38.9 7	44.4 8	22.2 4	11.1 2	— —	5.6 1	— —	— —
	50～59歳	100.0 27	55.6 15	40.7 11	33.3 9	33.3 9	11.1 3	— —	3.7 1	— —	— —
	60～69歳	100.0 21	57.1 12	66.7 14	23.8 5	9.5 2	23.8 5	— —	— —	— —	— —
	70歳以上	100.0 31	35.5 11	41.9 13	29.0 9	12.9 4	3.2 1	6.5 2	16.1 5	— —	— —
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 11	36.4 4	18.2 2	27.3 3	18.2 2	27.3 3	9.1 1	9.1 1	— —
西部地域		100.0 8	25.0 2	62.5 5	25.0 2	— —	12.5 1	— —	12.5 1	— —	— —
中部地域		100.0 15	46.7 7	46.7 7	26.7 4	33.3 5	6.7 1	— —	— —	— —	— —
東部地域		100.0 17	52.9 9	29.4 5	52.9 9	35.3 6	29.4 5	5.9 1	— —	— —	— —
南部地域		100.0 59	54.2 32	52.5 31	30.5 18	16.9 10	6.8 4	5.1 3	5.1 3	— —	— —
住 居 区 分 別		自分の持ち家	100.0 104	50.0 52	44.2 46	31.7 33	21.2 22	12.5 13	4.8 5	4.8 5	— —
	市営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	県営住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	社宅・寮・公務員住宅等	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	民間賃貸住宅	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	その他	100.0 6	50.0 3	66.7 4	50.0 3	— —	— —	— —	— —	— —	— —

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

問 21. 建替えにあたっては何を重視しますか。

「(持ち家で) 建替えをして住み続けたい」を回答した方の意向について、「身体機能が低下しても快適に生活できるよう、バリアフリーにすること」と約3割が回答している。次いで「地震に強い家にすること」「面積や設備は必要最低限とし、できるだけ安くすること」がそれぞれ約2割となっている。

表 46 持ち家建替えの意向（回答数）

回答項目	回答数
身体機能が低下しても快適に生活できるよう、バリアフリーにすること	5
地震に強い家にすること	3
面積や設備は必要最低限とし、できるだけ安くすること	3
太陽光発電装置の設置等により、省エネルギー化すること	1
自然由来の素材を多く使い、伝統的な工法とすること	1
その他	0
無回答	5
合計	18

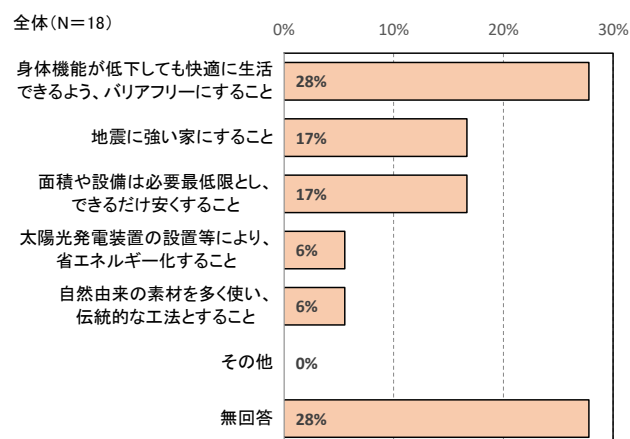


図 21 持ち家建替えの意向（割合）

問 22. 現状維持とする理由は何ですか。

「(持ち家で) 現状のまま住み続けたい」を回答した方の理由について、「リフォーム・建替えが必要なほど老朽化・劣化していない」が約4割で最も多く、次いで「リフォーム・建替えをしなくても何とかなると思う」「リフォーム・建替えにかかる費用が負担できない」とそれぞれ約2割が回答している。その他では「すでに十分なリフォームを実施している」が約1割となっている。

表 47 持ち家現状維持の意向（回答数）

回答項目	回答数
リフォーム・建替えにかかる費用が負担できない	28
リフォーム・建替えについて誰に相談したらよいかわからない	1
リフォーム・建替えをしても将来誰も住まないかもしれない	4
リフォーム・建替えをしなくても何とかなると思う	30
すでに十分なリフォームを実施している	13
リフォーム・建替えが必要なほど老朽化・劣化していない	65
無回答	17
合計	158

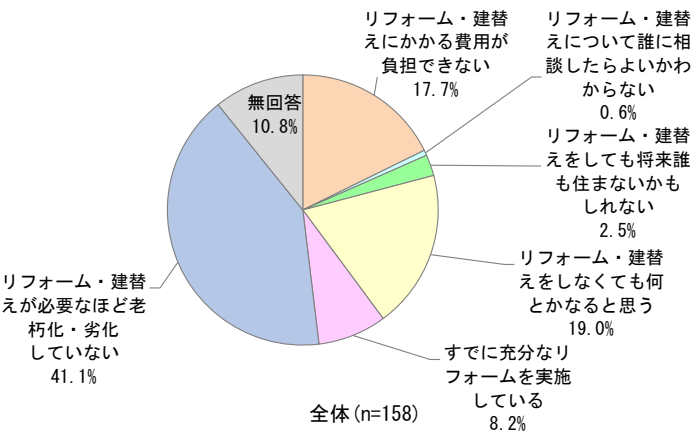


図 22 持ち家現状維持の意向（割合）

表 48 持ち家現状維持の意向（詳細）

上段=% 下段=件数	サンプル数	負担できない費用が建替	リフォーム・建替えについて誰に相談したらよいかわからない	リフォーム・建替えをしても将来誰も住まないかもしれない	リフォーム・建替えをしなくても何とかなると思う	すでに十分なリフォームを実施している	リフォーム・建替えが必要なほど老朽化・劣化していない	無回答
全体	158	17.7	0.6	2.5	19.0	8.2	41.1	10.8
年齢別								
20～29歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-
30～39歳	16	18.8	-	6.3	6.3	6.3	62.5	-
40～49歳	11	18.2	-	-	27.3	9.1	45.5	-
50～59歳	25	16.0	4.0	-	16.0	8.0	56.0	-
60～69歳	38	18.4	-	-	23.7	7.9	36.8	13.2
70歳以上	62	16.1	-	4.8	21.0	8.1	30.6	19.4
居住地区別								
北部地域	13	30.8	-	-	23.1	-	38.5	7.7
西部地域	32	21.9	-	3.1	21.9	15.6	31.3	6.3
中部地域	20	5.0	-	-	10.0	5.0	70.0	10.0
東部地域	20	10.0	5.0	-	20.0	15.0	30.0	20.0
南部地域	70	20.0	-	4.3	20.0	5.7	41.4	8.6
住居区分別								
自分の持ち家	151	17.2	0.7	2.6	18.5	8.6	42.4	9.9
市営住宅	-	-	-	-	-	-	-	-
県営住宅	-	-	-	-	-	-	-	-
社宅・寮・公務員住宅等	-	-	-	-	-	-	-	-
民間賃貸住宅	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4	50.0	-	-	50.0	-	-	-

※ 上段1位、上段2位、上段3位

問 23. 今の住宅が誰も住まない状況になった場合、住宅をどのように活用したらよいと思いますか。

今後の住まいの活用意向について、「子世帯が住んでももらいたい」が約2割と最も多く、次いで「活用方法は子世帯に決めてもらいたい」「誰かに売りたい」「遠い将来なので決めていない」がそれぞれ約1割回答している。

表 49 持ち家の将来的活用の意向（回答数）

回答項目	回答数
子世帯が住んでももらいたい	97
子世帯が住まなくてもよいが、維持管理だけしてもらいたい	6
誰かに貸したい	37
誰かに売りたい	75
活用方法は子世帯に決めてもらいたい	89
遠い将来なので決めていない	62
借家なので関係ない	147
無回答	50
合計	563

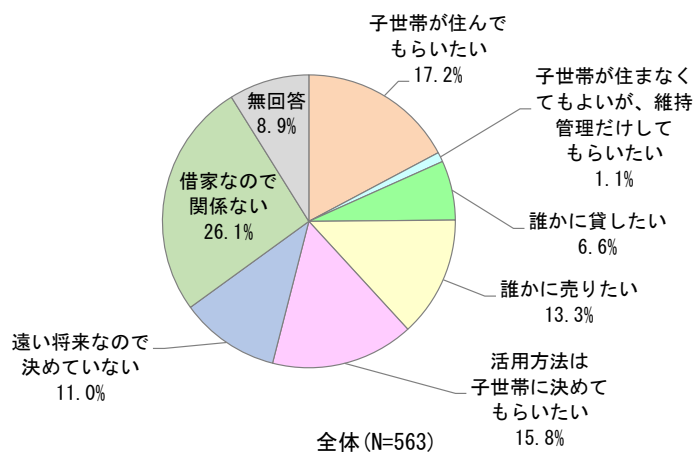


図 23 持ち家の将来的活用の意向（割合）

表 50 持ち家の将来的活用の意向（詳細）

上段=% 下段=件数	サンプル数	子世帯が住んでももらいたい	子世帯が住まなくてもよいが、維持管理だけしてもらいたい	誰かに貸したい	誰かに売りたい	活用方法は子世帯に決めてもらいたい	遠い将来なので決めていない	借家なので関係ない	無回答
全 体	563	17.2	1.1	6.6	13.3	15.8	11.0	26.1	8.9
年 齢 別									
20～29歳	27	3.7	0	11.1	3.7	3.7	25.9	48.1	3.7
30～39歳	76	9.2	0	10.5	3.9	5.3	14.5	53.9	2.6
40～49歳	79	10.1	0	10.1	16.5	6.3	11.4	41.8	3.8
50～59歳	103	15.5	1.0	9.7	18.4	13.6	7.8	27.2	6.8
60～69歳	109	17.4	0.9	3.7	15.6	24.8	11.9	12.8	12.8
70歳以上	151	28.5	2.6	1.3	13.2	23.8	7.3	9.9	13.2
居 住 地 区 別									
北部地域	52	17.3	1.9	5.8	21.2	21.2	5.8	13.5	13.5
西部地域	75	8.0	1.3	13.3	18.7	20.0	8.0	28.0	2.7
中部地域	65	20.0	0	4.6	27.7	13.8	16.9	9.2	7.7
東部地域	61	29.5	3.3	3.3	13.1	18.0	8.2	19.7	4.9
南部地域	302	16.9	0.7	6.0	7.9	13.6	11.6	33.1	10.3
住 居 区 分 別									
自分の持ち家	354	26.3	1.7	7.6	20.6	22.3	12.7	45	8.8
市営住宅	1	0	0	0	0	0	0	0	0
県営住宅	1	0	0	0	0	0	0	0	0
社宅・寮・公務員住宅等	17	5.9	0	5.9	0	0	11.8	76.5	0
民間賃貸住宅	157	0	0	3.8	0	1.3	1.3	82.8	10.8
その他	24	4.2	0	12.5	4.2	20.8	45.8	8.3	4.2

※ 上段1位、上段2位、上段3位

問 24. 選択した活用方法について、問題点があるとしたら何ですか。

選択した活用方法の問題点について、「問題点は特にない」が約 5 割と最も多い。次いで、「子世帯が遠方に住んでいること」が約 2 割、「住宅の維持管理や処分について誰に頼んでいいかわからないこと」「子世帯が親の住宅の維持管理に関心がないこと」が約 1 割回答している。

表 51 選択した活用方法の問題点（回答数）

回答項目	回答数
子世帯が遠方に住んでいること	66
子世帯が親の住宅の維持管理に関心がないこと	21
借り手、買い手がいないように思えること	15
住宅の維持管理や処分について誰に頼んでいいかわからないこと	23
問題点は特にない	155
無回答	24
合計	304

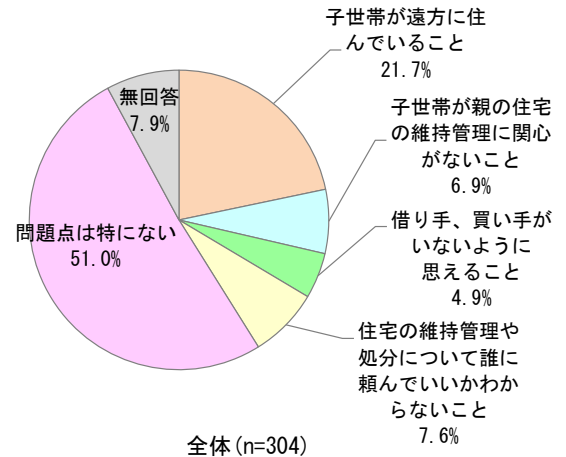


図 24 選択した活用方法の問題点（割合）

表 52 選択した活用方法の問題点（詳細）

上段=% 下段=件数	サンプル数	子世帯が遠方に住んでいること	子世帯が親の住宅の維持管理に関心がないこと	借り手、買い手がいないように思えること	住宅の維持管理や処分について誰に頼んでいいかわからないこと	問題点は特にない	無回答
全 体	100.0 304	21.7 66	6.9 21	4.9 15	7.6 23	51.0 155	7.9 24
年 齢 別							
20～29歳	100.0 6	-	-	-	50.0 3	50.0 3	-
30～39歳	100.0 22	4.5 1	-	-	13.6 3	72.7 16	9.1 2
40～49歳	100.0 34	-	5.9 2	11.8 4	20.6 7	61.8 21	-
50～59歳	100.0 60	13.3 8	13.3 8	10.0 6	1.7 1	56.7 34	5.0 3
60～69歳	100.0 68	27.9 19	4.4 3	2.9 2	8.8 6	47.1 32	8.8 6
70歳以上	100.0 105	35.2 37	4.8 5	2.9 3	1.9 2	42.9 45	12.4 13
居 住 地 区 別							
北部地域	100.0 35	37.1 13	2.9 1	-	14.3 5	42.9 15	2.9 1
西部地域	100.0 46	15.2 7	2.2 1	8.7 4	6.5 3	56.5 26	10.9 5
中部地域	100.0 43	11.6 5	4.7 2	9.3 4	2.3 1	60.5 26	11.6 5
東部地域	100.0 41	24.4 10	7.3 3	-	2.4 1	61.0 25	4.9 2
南部地域	100.0 136	22.1 30	9.6 13	4.4 6	9.6 13	46.3 63	8.1 11
住 居 区 分 別							
自分の持ち家	100.0 278	23.0 64	6.8 19	4.7 13	6.5 18	51.8 144	7.2 20
市営住宅	-	-	-	-	-	-	-
県営住宅	100.0 1	-	-	-	-	100.0 1	-
社宅・寮・公務員住宅等	100.0 2	-	-	-	-	50.0 1	50.0 1
民間賃貸住宅	100.0 8	-	-	-	37.5 3	50.0 4	12.5 1
その他	100.0 10	20.0 2	10.0 1	10.0 1	20.0 2	40.0 4	-

※ 上段 1 位、上段 2 位、上段 3 位

問 25. 子育て期の住環境として何を重視すべきと思いますか。【複数回答】

子育て期の住環境で重視することについて、「犯罪等が少ないこと」が最も重視され、4割近くの方に選ばれている。次いで3割以上の方が「小中学校等が徒歩圏内にあること」「周辺道路が歩行者にとって安全であること」を、2割以上の方が「自然環境が豊かであること」「遊び場、公園等が近くにあること」を重視している。

表 53 子育て期の住環境で重視すること（回答数）

回答項目	回答数
犯罪等が少ないこと	213
小中学校等が徒歩圏内にあること	190
周辺道路が歩行者にとって安全であること	173
自然環境が豊かであること	160
遊び場、公園等が近くにあること	131
小児科など医療機関が近くにあること	98
土地柄、地域イメージが良いこと	96
保育園等が徒歩圏内にあること	79
周辺にも同世代の子どもが多いこと	72
親世帯など子育てを支援する親族が近いこと	66
図書館等の公共施設が充実していること	39
塾や習い事等、教育環境が充実していること	34
通勤が短時間ですむこと	30
その他	10
無回答	89
合計	1480

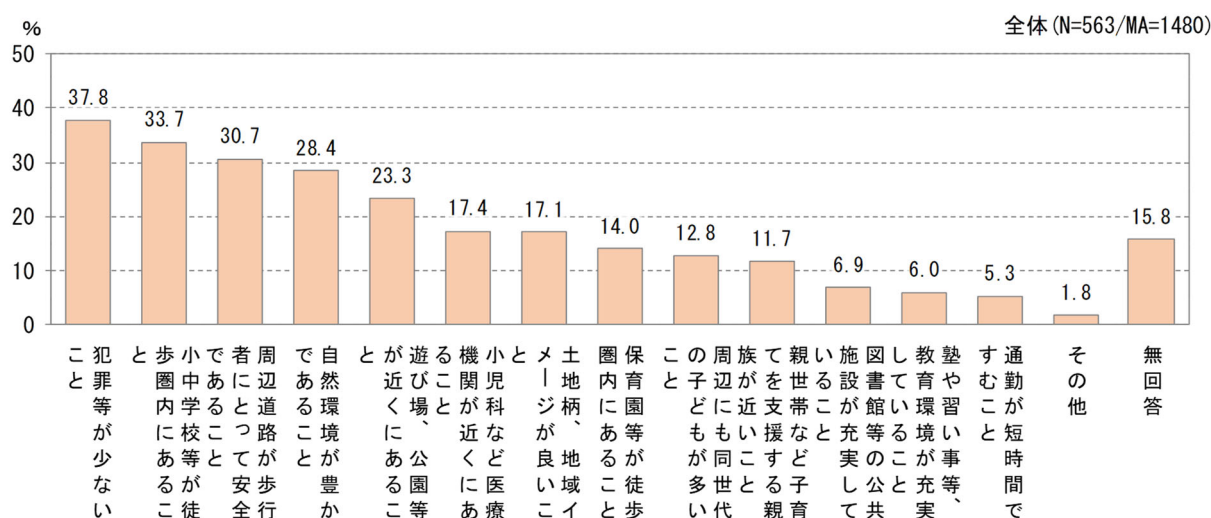


図 25 子育て期の住環境で重視すること（割合）

表 54 子育て期の住環境で重視すること（その他の内訳）

その他（10件）	
バリアフリーであること	1
共稼ぎ家庭の場合、学校～自宅～職場が近い方が良い	1
子どもだけではなく、親も住みやすいこと	1
市役所が近い	1
市立小中学校の統廃合を望む。廃校は高齢者と乳幼児の施設にするとい いと思う。	1
人間関係の良い所	1
地域が子どもを歓迎してくれること	1
地域の人が子育てに理解があること	1
程良い距離での近所付き合い	1
買い物など、生活のしやすさ	1

表 55 子育て期の住環境で重視すること（詳細）

上段＝％ 下段＝件数		サ ン プ ル 数	犯 罪 等 が 少 な い こ と	小 中 学 校 等 が 徒 歩 圏 内 に あ る こ と	周 辺 道 路 が 歩 行 者 に と っ て 安 全 で あ る こ と	自 然 環 境 が 豊 か で あ る こ と	遊 び 場 、 公 園 等 が 近 く あ る こ と	近 く に あ る こ と	土 地 柄 、 地 域 イ メ ー ジ が 良 い こ と	保 育 園 等 が 徒 歩 圏 内 に あ る こ と	周 辺 に も 同 世 代 の 子 ど も が 多 い こ と	親 世 帯 な ど 子 育 て を 支 援 す る 親 族 が 近 い こ と	図 書 館 等 の 公 共 施 設 が 充 実 し て い る こ と	塾 や 習 い 事 等 、 教 育 環 境 が 充 実 し て い る こ と	通 勤 が 短 時 間 で す む こ と	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 563	37.8 213	33.7 190	30.7 173	28.4 160	23.3 131	17.4 98	17.1 96	14.0 79	12.8 72	11.7 66	6.9 39	6.0 34	5.3 30	1.8 10	15.8 89
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	37.0 10	25.9 7	48.1 13	25.9 7	14.8 4	14.8 4	18.5 5	18.5 5	11.1 3	22.2 6	3.7 1	－ －	11.1 3	－ －	11.1 3
	30～39歳	100.0 76	32.9 25	40.8 31	48.7 37	18.4 14	43.4 33	26.3 20	23.7 18	11.8 9	15.8 12	14.5 11	5.3 4	6.6 5	9.2 7	2.6 2	2.6 2
	40～49歳	100.0 79	48.1 38	35.4 28	29.1 23	40.5 32	43.0 34	20.3 16	11.4 9	11.4 9	20.3 16	10.1 8	7.6 6	10.1 8	5.1 4	3.8 3	5.1 4
	50～59歳	100.0 103	39.8 41	35.9 37	25.2 26	20.4 21	21.4 22	18.4 19	15.5 16	14.6 15	14.6 15	10.7 11	2.9 3	4.9 5	5.8 6	2.9 3	18.4 19
	60～69歳	100.0 109	39.4 43	27.5 30	31.2 34	33.0 36	17.4 19	12.8 14	22.0 24	13.8 15	12.8 14	9.2 10	7.3 8	5.5 6	7.3 8	－ －	17.4 19
	70歳以上	100.0 151	31.1 47	34.4 52	23.8 36	29.8 45	11.3 17	15.2 23	13.9 21	14.6 22	6.0 9	11.9 18	9.9 15	6.0 9	0.7 1	1.3 2	25.8 39
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	32.7 17	26.9 14	9.6 5	46.2 24	9.6 5	19.2 10	23.1 12	7.7 4	19.2 10	7.7 4	5.8 3	3.8 2	5.8 3	1.9 1	19.2 10
	西部地域	100.0 75	32.0 24	26.7 20	21.3 16	52.0 39	28.0 21	22.7 17	26.7 20	17.3 13	14.7 11	4.0 3	8.0 6	6.7 5	4.0 3	2.7 2	9.3 7
	中部地域	100.0 65	38.5 25	30.8 20	29.2 19	33.8 22	16.9 11	13.8 9	15.4 10	20.0 13	20.0 13	6.2 4	4.6 3	7.7 5	－ －	3.1 2	18.5 12
	東部地域	100.0 61	45.9 28	34.4 21	31.1 19	41.0 25	32.8 20	8.2 5	16.4 10	18.0 11	14.8 9	16.4 10	3.3 2	6.6 4	6.6 4	－ －	13.1 8
	南部地域	100.0 302	38.7 117	37.7 114	37.4 113	16.2 49	24.2 73	18.5 56	14.6 44	12.6 38	9.3 28	14.6 44	7.9 24	5.6 17	6.3 19	1.7 5	15.9 48
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	39.5 140	36.4 129	28.8 102	28.0 99	16.9 60	16.1 57	15.8 56	15.3 54	12.4 44	12.1 43	7.1 25	6.2 22	5.1 18	1.7 6	16.7 59
	市営住宅	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
	県営住宅	100.0 1	－ －	－ －	－ －	100.0 1	100.0 1	100.0 1	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	35.3 6	23.5 4	23.5 4	35.3 6	58.8 10	17.6 3	47.1 8	17.6 3	5.9 1	5.9 1	－ －	5.9 1	11.8 2	－ －	－ －
	民間賃貸住宅	100.0 157	31.8 50	30.6 48	37.6 59	28.7 45	33.1 52	17.2 27	17.8 28	12.1 19	12.7 20	8.9 14	7.6 12	4.5 7	5.7 9	2.5 4	17.2 27
	その他	100.0 24	50.0 12	29.2 7	25.0 6	20.8 5	25.0 6	25.0 6	12.5 3	12.5 3	25.0 6	25.0 6	4.2 1	8.3 2	4.2 1	－ －	8.3 2

※ 上段＝上段1位、上段2位、上段3位

問 26. 高齢期に住む場所はどんなところが望ましいと思いますか。

高齢期の住環境で重視することについて、「徒歩圏内での利便性のよい場所」が4割以上と最も多く、次いで「多少不便でも、長年住んでいる場所」「そのときの所得に応じた利便性のよい場所」が約2割となっている。

表 56 高齢期の住環境で重視すること（回答数）

回答項目	回答数
徒歩圏内での利便性のよい場所	241
多少不便でも、 長年住んでいる場所	127
現状より不便でも 自然の多い場所	29
そのときの所得に応じた 利便性のよい場所	108
その他	13
無回答	45
合計	563

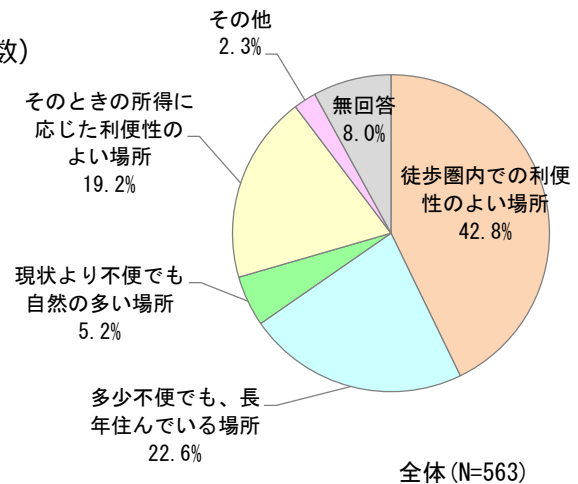


図 26 高齢期の住環境で重視すること（割合）

表 58 高齢期の住環境で重視すること（その他の内訳）

その他（13件）	
コミュニティがしっかりしている所	1
その時の自分自身の自立の能力にちょうど良い場所	1
医者に近い所	1
家族の近く	1
環境が良い場所	1
子ども世帯の近く	1
車の免許を返納しても、送迎のサービスなどにより困らない環境づくり	1
人によると思うが、周りに仲の良い友達がいること	1
地域コミュニティで交流できる場所	1
徒歩圏での利便性が良く、かつ静かで周りに干渉されず、自然の多い所	1
病院の近い場所	1
便利で、病院の近い所	1
本人が住みたい所	1

表 57 高齢期の住環境で重視すること（詳細）

		サ ン プ ル 数	便 歩 性 の よ い 場 所 の 利	場 所 長 少 住 ん で い る 場	所 も 現 自 然 の 多 い 場	の に よ い 場 所 の 利 便 性	そ の と き の 所 得	そ の 他	無 回 答
上段＝% 下段＝件数									
全 体		100.0 563	42.8 241	22.6 127	5.2 29	19.2 108	2.3 13	8.0 45	
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	44.4 12	11.1 3	7.4 2	29.6 8	—	7.4 2	
	30～39歳	100.0 76	40.8 31	10.5 8	7.9 6	38.2 29	—	2.6 2	
	40～49歳	100.0 79	44.3 35	17.7 14	5.1 4	24.1 19	1.3 1	7.6 6	
	50～59歳	100.0 103	37.9 39	17.5 18	1.9 2	27.2 28	7.8 8	7.8 8	
	60～69歳	100.0 109	47.7 52	30.3 33	6.4 7	9.2 10	—	6.4 7	
	70歳以上	100.0 151	41.7 63	31.8 48	5.3 8	7.3 11	2.6 4	11.3 17	
	居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	36.5 19	26.9 14	13.5 7	7.7 4	5.8 3	9.6 5
西部地域		100.0 75	33.3 25	28.0 21	9.3 7	20.0 15	4.0 3	5.3 4	
中部地域		100.0 65	40.0 26	29.2 19	4.6 3	15.4 10	3.1 2	7.7 5	
東部地域		100.0 61	27.9 17	41.0 25	6.6 4	19.7 12	1.6 1	3.3 2	
南部地域		100.0 302	50.7 153	14.9 45	2.6 8	21.5 65	1.0 3	9.3 28	
住 居 区 分 別		自分の持ち家	100.0 354	44.6 158	30.5 108	4.0 14	12.4 44	1.7 6	6.8 24
	市営住宅	—	—	—	—	—	—	—	
	県営住宅	100.0 1	100.0 1	—	—	—	—	—	
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 17	47.1 8	11.8 2	23.5 4	17.6 3	—	—	
	民間賃貸住宅	100.0 157	37.6 59	7.0 11	6.4 10	33.1 52	3.8 6	12.1 19	
	その他	100.0 24	45.8 11	12.5 3	4.2 1	29.2 7	—	8.3 2	

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 27. 住宅の立地条件で、重視することは次のうちどれですか。【複数回答】

住宅の立地条件で重視することについて、約6割の方が「日常の買い物の便利さ」を重視し、加えて「火災、地震、水害など災害に対する安全性」「地区の風紀や治安」「病院や福祉サービスの便利さ」も約4割の方が重視している。

表 59 立地条件で重視すること（回答数）

回答項目	回答数
日常の買い物の便利さ	331
火災、地震、水害など災害に対する安全性	241
地区の風紀や治安	216
病院や福祉サービスの便利さ	213
周辺の自然環境の良さ	176
通勤・通学の便利さ	138
周辺の道路の使いやすさ	105
町内会など地域コミュニティの活動	62
公園や子どもの遊び場の充実	48
公民館や図書館など、文化・教育環境の充実	31
その他	6
無回答	18
合計	1585

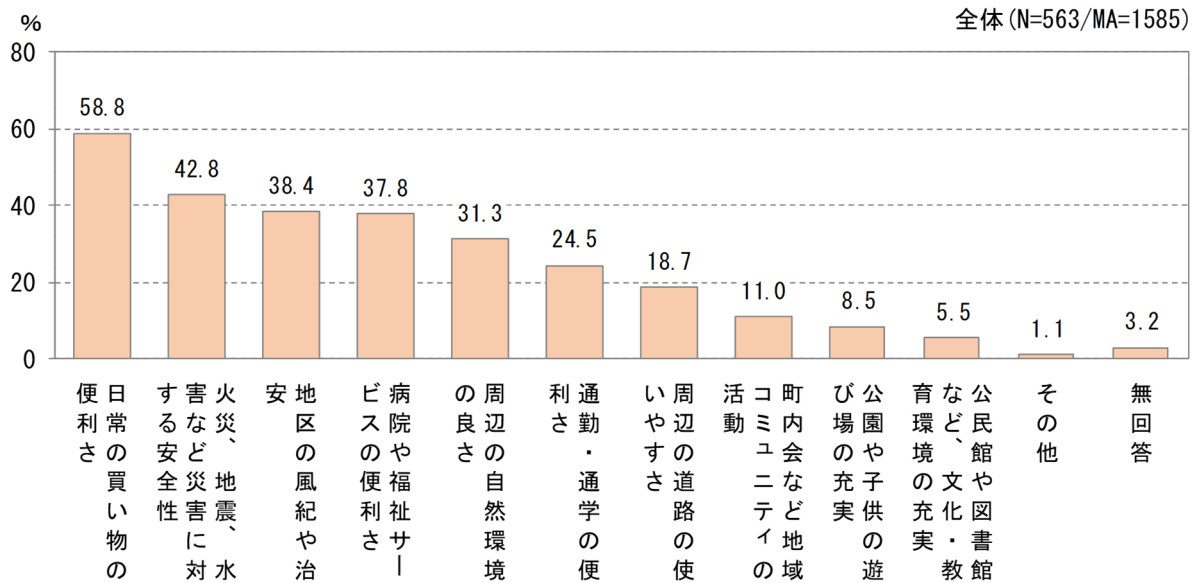


図 27 住宅の立地条件で重視すること（割合）

表 60 立地条件で重視すること（その他の内訳）

その他（6件）	
その時の状況に合わせ、住み替えができること	1
安心して住めるアパート	1
害虫が少ないこと	1
自然環境が豊かな所	1
住みやすい所	1
心の落ち着く所	1

表 61 住宅の立地条件で重視すること（詳細）

上段＝％ 下段＝件数		サ ン プ ル 数	便 利 さ	日 常 の 買 い 物 の	害 火 災 、 地 震 、 対 水	安 地 区 の 風 紀 や 治	ビ 病 院 の 便 利 さ	の 周 辺 の 自 然 環 境	利 通 勤 ・ 通 学 の 便	い 周 辺 の 道 路 の 使	活 動 ミ ニ テ ィ の 域	町 内 会 場 の 充 実	公 園 や 子 供 の 遊	育 環 境 の 文 化 ・ 図 書 教 館	公 民 館 や 図 書 館	そ の 他	無 回 答
全 体		100.0 563	58.8 331	42.8 241	38.4 216	37.8 213	31.3 176	24.5 138	18.7 105	11.0 62	8.5 48	5.5 31	1.1 6	3.2 18			
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	51.9 14	40.7 11	55.6 15	22.2 6	25.9 7	48.1 13	22.2 6	7.4 2	14.8 4	3.7 1	－	－			
	30～39歳	100.0 76	60.5 46	26.3 20	43.4 33	21.1 16	15.8 12	52.6 40	27.6 21	5.3 4	22.4 17	2.6 2	－	－			
	40～49歳	100.0 79	55.7 44	40.5 32	38.0 30	24.1 19	38.0 30	40.5 32	17.7 14	10.1 8	12.7 10	2.5 2	2.5 2	1.3 1			
	50～59歳	100.0 103	60.2 62	57.3 59	47.6 49	30.1 31	33.0 34	20.4 21	18.4 19	9.7 10	6.8 7	4.9 5	2.9 3	1.9 2			
	60～69歳	100.0 109	56.0 61	44.0 48	43.1 47	40.4 39	35.8 39	11.9 13	12.8 14	13.8 15	4.6 5	10.1 11	－	5.5 6			
	70歳以上	100.0 151	61.6 93	43.0 65	22.5 34	58.3 88	33.8 51	9.3 14	19.2 29	13.9 21	3.3 5	6.0 9	0.7 1	5.3 8			
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 52	32.7 17	32.7 17	42.3 22	36.5 19	55.8 29	13.5 7	11.5 6	26.9 14	1.9 1	5.8 3	－	5.8 3			
	西部地域	100.0 75	36.0 27	50.7 38	52.0 39	32.0 24	62.7 47	12.0 9	13.3 10	8.0 6	6.7 5	6.7 5	2.7 2	1.3 1			
	中部地域	100.0 65	49.2 32	47.7 31	44.6 29	36.9 24	43.1 28	15.4 10	15.4 10	12.3 8	13.8 9	6.2 4	－	－			
	東部地域	100.0 61	59.0 36	32.8 20	37.7 23	45.9 28	45.9 28	18.0 11	21.3 13	18.0 11	8.2 5	6.6 4	1.6 1	－			
	南部地域	100.0 302	70.9 214	44.0 133	33.8 102	37.4 113	14.2 43	32.8 99	21.2 64	7.3 22	9.3 28	5.0 15	0.7 2	4.3 13			
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 354	54.0 191	45.2 160	38.1 135	42.7 151	33.9 120	19.5 69	18.4 65	14.7 52	7.1 25	7.3 26	0.3 1	3.1 11			
	市営住宅	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	県営住宅	100.0 1	100.0 1	－	100.0 1	－	－	－	－	－	100.0 1	－	－	－			
	社宅・寮・公務員 住宅等	100.0 17	70.6 12	29.4 5	47.1 8	17.6 3	23.5 4	41.2 7	11.8 2	5.9 1	17.6 3	5.9 1	－	－			
	民間賃貸住宅	100.0 157	64.3 101	38.2 60	40.1 63	27.4 43	28.7 45	35.0 55	19.1 30	3.8 6	11.5 18	2.5 4	2.5 4	3.8 6			
	その他	100.0 24	79.2 19	50.0 12	29.2 7	41.7 10	20.8 5	20.8 5	16.7 4	12.5 3	4.2 1	－	－	4.2 1			

※ 上位1位 上位2位 上位3位

問 28. 住宅に関する全般的な政策として市に望むことは次のうちどれですか。【複数回答】

住宅関連政策への主な要望は、「道路や公園など住環境整備の推進」「災害に強い安全なまちづくりの推進」が多く、いずれも4割を超える方が望んでいる。次いで「子育て世帯の住宅取得費用に対する補助」「住宅のバリアフリー化に対する補助」「空き家活用の推進（空き家解体への補助含む）」の順でそれぞれ3割以上の方が、「住宅の省エネ対策への補助」「民間賃貸住宅に住む低所得者に対する家賃補助」も2割以上の方が望む政策として選んでいる。

表 62 住宅関連政策として市に望むこと（回答数）

回答項目	回答数	回答項目	回答数
道路や公園など住環境整備の推進	232	移住者の住宅取得費用に対する補助	78
災害に強い安全なまちづくりの推進	230	住宅に関する情報発信の充実（空き家の情報を含む）	78
子育て世帯の住宅取得費用に対する補助	195	木造住宅などの耐震診断や改修に対する補助	63
住宅のバリアフリー化に対する補助	180	住宅相談窓口の設置	56
空き家活用の推進（空き家解体への補助含む）	175	市営住宅等の改善の推進	37
住宅の省エネ対策への補助	158	民間賃貸住宅建設の推進	34
民間賃貸住宅に住む低所得者に対する家賃補助	123	民間宅地開発に対する補助	29
住宅資金の融資制度	106	このままでよい	7
宅地の緑化・景観づくりの取り組みへの補助（生垣推進事業補助金など）	95	その他	21
住宅税制の拡充	88	無回答	46
市営住宅等の建設の推進	81		
合計			2112

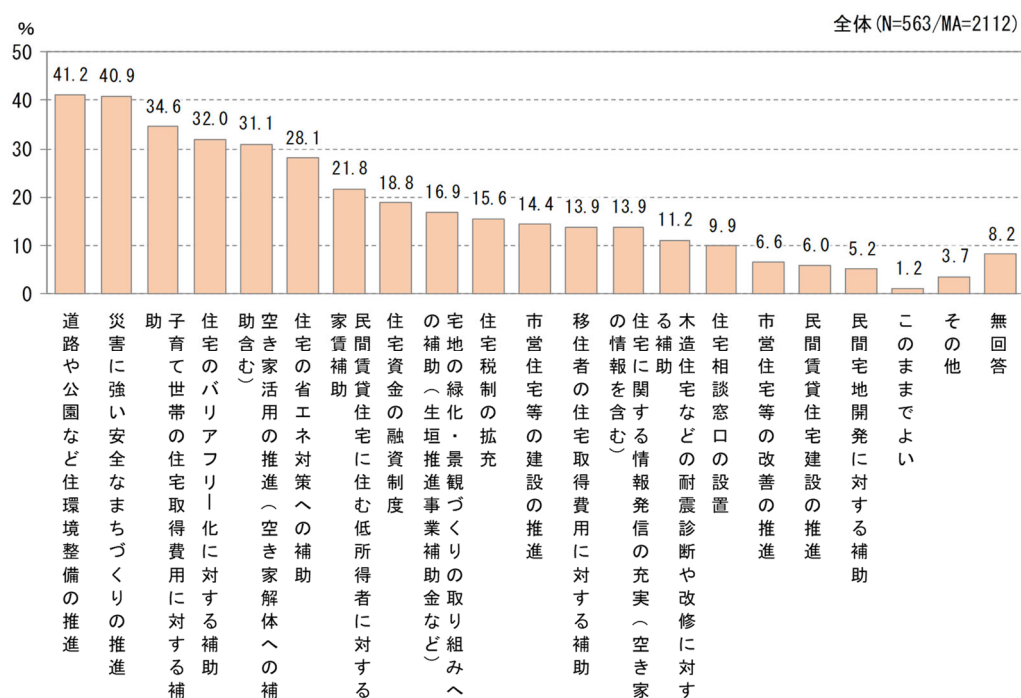


図 28 住宅関連政策として市に望むこと（割合）

表 63 住宅関連政策として市に望むこと（その他の内訳）

その他（21件）			
これ以上宅地面積を増やさないでほしい。自然を壊さないでほしい。	1	市や県による低所得者用、高齢者用の安いアパートの建築の推進	1
街以外に住んでいる人の停電の時間の長さ	1	自転車用通行帯のペイント	1
環境の改善	1	周辺環境整備に関すること	1
観光地として街の整備がされず、もう少し住民の意識を高めてほしい	1	心から安心して住める所	1
吉原、川平あたりに公園がほしい（子ども用）	1	全てにおいて費用を安くしてほしい	1
景観条例の遵守	1	農振地を減らし、宅地を増やす	1
固定資産税の軽減。古い住宅の軽減。	1	美しい街並み・景観への取り組み。古いアパートなどをリノベして手頃な家賃で貸し出すなど、今ある住宅をいかした取り組み。	1
固定資産税の減税	1	風紀や景観を害する施設への行政指導	1
交通インフラの充実	1	野良犬、野良猫の対策	1
公営住宅のハードルが高い。もっとハードルを下げるか、家賃に対する補助があると嬉しい。	1	乱開発による住宅地の問題の解決	1
高齢者向け住宅建設の推進	1		

表 64 住宅関連政策として市に望むこと（詳細）

		サンプル数	道路や公園など住環境整備の推進	災害に強い安全なまちづくりの推進	子育て世帯の住宅取得費用に対する補助	住宅のバリアフリー化に対する補助	空き家活用への推進（空き家解体への補助含む）	住宅の省エネ対策への補助	民間賃貸住宅に住む低所得者に対する家賃補助	住宅資金の融資制度	宅地の緑化・景観づくりの取り組みへの補助（生垣推進事業補助金など）	住宅税制の拡充	市営住宅等の建設の推進	移住者の住宅取得費用に対する補助	住宅に関する情報発信の充実（空き家の情報を含む）	木造住宅などの耐震診断や改修に対する補助	住宅相談窓口の設置	市営住宅等の改善の推進	民間賃貸住宅建設の推進	民間宅地開発に対する補助	このままでよい	その他	無回答
	上段＝％ 下段＝件数																						
	全 体	100.0 563	41.2 232	40.9 230	34.6 195	32.0 180	31.1 175	28.1 158	21.8 123	18.8 106	16.9 95	15.6 88	14.4 81	13.9 78	13.9 78	11.2 63	9.9 56	6.6 37	6.0 34	5.2 29	1.2 7	3.7 21	8.2 46
年 齢 別	20～29歳	100.0 27	44.4 12	40.7 11	70.4 19	18.5 5	25.9 7	25.9 7	29.6 8	18.5 5	14.8 4	14.8 4	11.1 3	29.6 8	3.7 1	18.5 5	7.4 2	7.4 2	11.1 3	－ －	－ －	3.7 1	7.4 2
	30～39歳	100.0 76	46.1 35	30.3 23	69.7 53	13.2 10	36.8 28	27.6 21	18.4 14	28.9 22	3.9 3	23.7 18	14.5 11	19.7 15	17.1 13	13.2 10	3.9 3	7.9 6	15.8 12	9.2 7	1.3 1	1.3 1	
	40～49歳	100.0 79	46.8 37	41.8 33	35.4 28	29.1 23	39.2 31	21.5 17	26.6 21	24.1 19	17.7 14	20.3 16	7.6 6	13.9 11	19.0 15	7.6 6	12.7 10	6.3 5	6.3 5	3.8 3	1.3 1	2.5 2	
	50～59歳	100.0 103	35.9 37	43.7 45	24.3 25	31.1 32	35.0 36	36.9 38	28.2 26	25.2 26	15.5 16	15.5 16	13.6 14	14.6 15	21.4 22	12.6 13	10.7 11	3.9 4	5.8 6	2.9 3	1.0 1	7.8 8	
	60～69歳	100.0 109	41.3 45	43.1 47	27.5 30	45.9 50	33.0 36	26.6 29	17.4 19	14.7 16	19.3 21	11.9 13	15.6 17	8.3 9	9.2 10	9.2 10	11.0 12	7.3 8	2.8 3	4.6 5	1.8 2	3.7 4	
	70歳以上	100.0 151	39.1 59	43.0 65	21.2 32	33.8 51	21.2 32	27.2 41	19.2 29	11.3 17	22.5 34	12.6 19	15.9 24	9.3 14	9.3 14	10.6 16	9.3 14	6.0 9	3.3 5	6.6 10	1.3 2	2.6 4	16.6 25
居住地区別	北部地域	100.0 52	23.1 12	36.5 19	19.2 10	23.1 12	30.8 16	19.2 10	11.5 6	7.7 4	26.9 14	13.5 7	30.8 16	17.3 9	15.4 8	11.5 6	7.7 4	11.5 6	7.7 4	5.8 3	1.9 1	1.9 1	17.3 9
	西部地域	100.0 75	41.3 31	41.3 31	26.7 20	32.0 24	29.3 22	34.7 26	14.7 11	20.0 15	24.0 18	12.0 9	9.3 7	14.7 11	17.3 13	13.3 10	6.7 5	5.3 4	4.0 3	8.0 6	－ －	8.0 6	
	中部地域	100.0 65	30.8 20	35.4 23	36.9 24	30.8 20	29.2 19	23.1 15	13.8 9	21.5 14	21.5 14	15.4 10	21.5 14	10.8 7	13.8 9	4.6 3	9.2 6	4.6 3	4.6 3	4.6 3	1.5 1	1.5 1	
	東部地域	100.0 61	41.0 25	44.3 27	27.9 17	44.3 27	34.4 21	31.1 19	14.8 9	24.6 15	23.0 14	16.4 10	9.8 6	14.8 9	13.1 8	19.7 12	8.2 5	4.9 3	3.3 2	8.2 5	4.9 3	3.3 2	
	南部地域	100.0 302	47.0 142	42.7 129	40.4 122	31.5 95	31.1 94	28.8 87	27.8 84	18.5 56	11.6 35	17.2 52	11.3 34	13.6 41	12.9 39	10.6 32	11.9 36	7.0 21	7.3 22	4.0 12	0.7 2	3.6 11	
	住居区分別	自分の持ち家	100.0 354	42.1 149	44.6 158	31.1 110	41.2 146	25.1 89	33.3 118	13.0 46	18.4 65	17.8 63	20.1 71	13.6 48	8.5 30	10.5 37	11.9 42	8.5 30	4.8 17	2.0 7	5.1 18	1.7 6	4.0 14
市営住宅		－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
県営住宅		100.0 1	100.0 1	100.0 1	100.0 1	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	100.0 1	100.0 1	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －	－ －
社宅・寮・公務員住宅等		100.0 17	23.5 4	23.5 4	70.6 12	－ －	52.9 9	23.5 4	29.4 5	35.3 6	5.9 1	17.6 3	23.5 4	58.8 10	23.5 4	－ －	－ －	17.6 3	17.6 3	11.8 2	－ －	5.9 1	－ －
民間賃貸住宅		100.0 157	42.0 66	35.7 56	38.2 60	14.0 22	42.7 67	19.1 30	36.3 57	18.5 29	19.1 40	5.1 8	16.6 26	20.4 32	21.7 34	10.2 16	13.4 21	10.2 16	15.3 24	5.7 9	－ －	3.2 －	
その他		100.0 24	41.7 10	33.3 8	37.5 9	25.0 6	29.2 7	16.7 4	45.8 11	20.8 5	4.2 1	16.7 4	8.3 2	16.7 4	8.3 2	12.5 3	4.2 1	－ －	－ －	－ －	4.2 1	－ －	20.8 5

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 29. 市営住宅施策に望むことは次のうちどれですか。【複数回答】

市営住宅施策に対する主な要望として、半数以上の方が「子育て世帯の入居を優遇する」「高齢者や障がい者の入居を優遇する」ことを望み、「各地域集落に市営住宅を建設し戸数を増やす」も約4割の方が選んでいる。

表 65 市営住宅政策に望むこと（回答数）

回答項目	回答数
子育て世帯の入居を優遇する	56
高齢者や障がい者の入居を優遇する	50
各地域集落に市営住宅を建設し戸数を増やす	43
民間住宅（空き家）を活用して戸数を増やす	25
子育て世代向けの住宅を建設する	25
高齢者向けの住宅を建設する	24
バリアフリー化を行う	20
福祉などサービス施設を併設する	13
新たな市営住宅の建設はせず、既存の住宅の質を高める	9
このままでよい	0
その他	6
無回答	2
合計	273

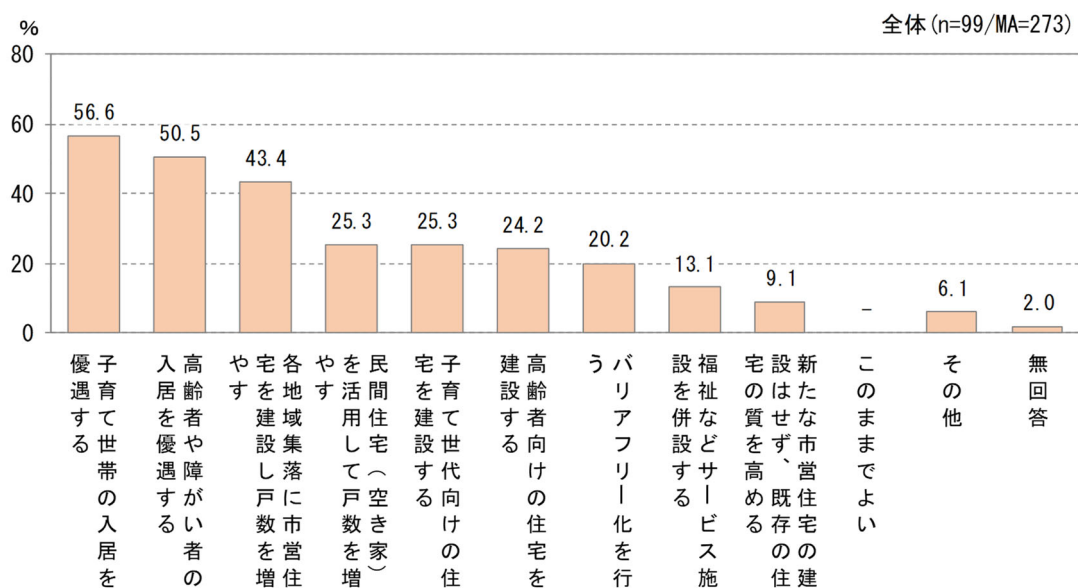


図 29 市営住宅政策に望むこと（割合）

表 66 市営住宅政策に望むこと（その他の内訳）

その他（6件）	
ペットと住める住宅	1
高価で広い市営住宅でなく、コンパクトでいいから数を多くすべき	1
単身者用または単身者でも入居できる住宅の建設	1
登野城、大川、平得地区でもっと増やしてほしい	1
突発的な住宅困窮者へ対応できるようにする	1
必要な支援人材（医療、福祉教育などの専門職人材）向けの市営住宅を建設し、大幅にIターン、Uターンを増やす	1

表 67 市営住宅施策に望むこと（詳細）

上段＝％ 下段＝件数		サンプル数	子育て世代の入居を優遇する	高齢者の入居を優遇する	各地域に市営住宅を増やす	民間住宅（空き家）を活用して戸数を増やす	子育て世代向けの住宅を建設する	高齢者向けの住宅を建設する	バリアフリー化を行う	福祉施設などサービス施設を併設する	新築・既存の市営住宅の質を高める	このままでよい	その他	無回答
全 体		100.0 99	56.6 56	50.5 50	43.4 43	25.3 25	25.3 25	24.2 24	20.2 20	13.1 13	9.1 9	－	6.1 6	2.0 2
年 齢 別	20～29歳	100.0 5	80.0 4	40.0 2	40.0 2	20.0 1	40.0 2	20.0 1	－	40.0 2	20.0 1	－	－	－
	30～39歳	100.0 14	85.7 12	14.3 2	57.1 8	21.4 3	35.7 5	7.1 1	7.1 1	－	21.4 3	－	14.3 2	－
	40～49歳	100.0 8	62.5 5	25.0 2	37.5 3	50.0 4	12.5 1	－	25.0 2	12.5 1	12.5 1	－	12.5 1	－
	50～59歳	100.0 15	53.3 8	26.7 4	66.7 10	26.7 4	26.7 4	20.0 3	13.3 2	6.7 1	13.3 2	－	13.3 2	－
	60～69歳	100.0 22	36.4 8	72.7 16	45.5 10	27.3 6	27.3 6	27.3 6	27.3 6	4.5 1	4.5 1	－	4.5 1	4.5 1
	70歳以上	100.0 28	60.7 17	67.9 19	32.1 9	17.9 5	14.3 4	28.6 8	25.0 7	28.6 8	3.6 1	－	－	3.6 1
居 住 地 区 別	北部地域	100.0 18	61.1 11	38.9 7	38.9 7	44.4 8	33.3 6	11.1 2	5.6 1	11.1 2	5.6 1	－	11.1 2	5.6 1
	西部地域	100.0 8	50.0 4	25.0 2	75.0 6	12.5 1	12.5 1	25.0 2	25.0 2	37.5 3	12.5 1	－	－	－
	中部地域	100.0 16	56.3 9	62.5 10	56.3 9	18.8 3	37.5 6	18.8 3	25.0 4	－	6.3 1	－	－	6.3 1
	東部地域	100.0 8	62.5 5	50.0 4	37.5 3	25.0 2	37.5 3	25.0 2	12.5 1	12.5 1	－	－	－	－
	南部地域	100.0 45	53.3 24	53.3 24	33.3 15	22.2 10	17.8 8	33.3 15	26.7 12	15.6 7	13.3 6	－	8.9 4	－
住 居 区 分 別	自分の持ち家	100.0 56	58.9 33	57.1 32	41.1 23	23.2 13	28.6 16	25.0 14	17.9 10	17.9 10	3.6 2	－	5.4 3	3.6 2
	市営住宅	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	県営住宅	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	社宅・寮・公務員住宅等	100.0 6	83.3 5	16.7 1	33.3 2	－	50.0 3	16.7 1	16.7 1	16.7 1	16.7 1	－	16.7 1	－
	民間賃貸住宅	100.0 33	45.5 15	45.5 15	48.5 16	30.3 10	9.1 3	27.3 9	27.3 9	6.1 2	18.2 6	－	6.1 2	－
	その他	100.0 3	66.7 2	66.7 2	33.3 1	33.3 1	100.0 3	－	－	－	－	－	－	－

※ 上位1位、上位2位、上位3位

問 30. 住宅施策に関する意見・要望等【自由回答】

住宅政策に対する主な意見・要望は、住宅のリフォームや解体に対する助成、空き家対策・利活用、空き家の撤去、子育て世代への支援などが挙がっている。

住宅政策に関する意見・要望等	
【北部地域（16 件）】	
◆20～29 歳（1 件）	久宇良地区に市営住宅（子育て世代）の建設。
◆30～39 歳（3 件）	借家に住みたくても空き家、アパートがない。平野、北部は廃墟が多い。持ち主と連絡がつかないので借りられない。壊せない。 北部地域は団地入居の条件に特別ルールを設けてほしい。農村団地は新しい農業をする人がいないので、ずっと空家。もったいない。市営団地は、北部活性化のためには地域に子どもが必要なのに、子どものいない人が入居する。子ども世帯を優先してほしい。北部に住みたい人はたくさんいるのに家がない。石垣市は北部に対して興味・関心がない。活性化のために3大祭りなどをやっていたが、結果が出ていない。平久保小も休校となり、他の学校も人数が減っている。 北部地域に市営住宅の増築を、急務として取り組んでもらいたいです。
◆40～49 歳（2 件）	固定資産税の減税。 電気自動車のための充電設備をつくるための補助。市が県かわからない場所も、市がもっと積極的に動いてほしい。観光スポットが近くにあると旅行者が家に勝手に入ってくるので、管理を人任せにせずに市がやってほしい。
◆50～59 歳（1 件）	住民、家族構成などは変化するものなので、それに対応できるような柔軟性のある、多様性を視野に置いたまちづくりのサポートを望んでいます。
◆60～69 歳（2 件）	誰にも平等に老いはきます。老いは未来の話ではなく、個々の将来のことです。住んでいて良かったと誰もが思える街であることを強く希望すると共に、住民達の素敵な笑顔がこぼれる街であること。住んでいて良かったと思える街を目指そう。 だんだん年を取り、木が大きくなってきた時に自分では切れなくなっている。
◆70 歳以上（7 件）	石垣が住み良いと移住者が住んでいるが、5～6 年すると帰ることがあります。各地域の集落に市営住宅を増やしても、長年は住まない。 市営住宅や団地などの周辺の美化活動の大切さを感じます。花などを植えているきれいな所と、ただ草だけの差が大きくてビックリします。地域の皆さんが協働して美化活動を行う、昔の地域力が求められると思います。近所とのつながりを深め、大切に、地域の子育ても含めて行っていける昔の集落の助け合いが今大切だと思います。古民家などの木造の家にもっと行政が予算をつけて、本来の人間にとって住み良い木造、赤瓦の家にお金を使ってほしいです。 地元の建設業者が潤うような政策を行ってほしい。空き家対策をきちんとやってほしい。公が買い取り、利活用すべき。 農村地域の活性化。農生産物価格。安心して子どもが産める社会。なぜ一極集中なのか。経済成長のツケが回ってきていないか。人間性、社会性が寂しくなった。 北部では住人が住人が減少し続けています。各地域ごとの活性化が大切だと思います。平野では約 70%が 70 歳以上です。地域の自然の活用や農地の活用、移住者を増やす政策が必要だと思います。 我が家は築 50 年以上の古い 2 階建てです。屋根のセメントが落ちてきたり、壁にひびが入ったりしています。解体したいと話したら、「今は 1 千万以上かかる」と言われました。とてもじゃないけど対応できません。老朽化した我が家はどうか。 住宅と仕事をセットにして、若い移住者が入れるように家や土地を準備して、無利子の長期融資や仕事を用意して応援しなければ、定着は難しい。長く居住すればそれだけ税収が増え、かけた税金は回収できる。
【西部地域（21 件）】	
◆40～49 歳（2 件）	

住宅の建築費が高く、建てられない。そして質が低い。助成金があれば、子どもがいる世帯が北部（西部）にも増えると思う。
川平から市街地内に転居したいのですが、空き物件が全く見つかりません。情報が手に入りやすくしてほしいです。
◆50～59 歳（7 件）
石垣市は、極端に南部の狭い地域に人口が集中しています。宅地が少なく、宅地価が非常に高い状況です。農業振興地を宅地に変更しやすくして、宅地を増やす政策が必要だと思われます。
一部の利のための開発や材料の値上げを止めるべき。島の人口の前に、人の心が狭くなってる。土地の無駄遣い。不動産屋に自然を横取りされている現実をもっと見て、対策を取ってほしい。自然を利益に変えず。もっと石垣島のことを考えた土地利用をしてほしい。
農振除外に不公平があります。しっかり審議してもらいたいです。
米原在住です。観光客やレンタカーが多く訪れますが、路上駐車や敷地への駐車などで困ったり、嫌な気分になされます。レンタカー業者がわかれば業者に、わからなければ警察に通報しています。レンタカー業者には、業者表示と連絡先の表示を義務としてほしいです。米原キャンプ場は管理が行き届いていないし、キャンパーもバーベキュー利用者も、近隣住民としては迷惑なことが多々あります。国立公園でもあるし、キャンプ場は廃止し、環境教育に資する整備を望みます。
周辺には耕作放棄地が多数あるが、農振がかかっていて宅地転用が難しい。宅地の合間に管理されていない農振地があると、道路整備すらしてもらえない。また、農振地に限らず、管理されていない空き地の端からは雑草が未舗装の道路に侵食しており、数少ない住民の互助だけでは手が回らない。このような状況では、将来的に地域が荒廃していくことが危惧される。市は道路管理に努力してほしい。山原は本当に酷い状態です。
小規模校の児童生徒数の確保のために、市営住宅を増やしてほしいです。
農地を宅地化できないか。太陽光パネルなどを取り付けた場合に、省エネの補助金をもっと出してほしい。300 万の費用に対して補助金 3 万円では、現状の金額に見合わない。
◆60～69 歳（8 件）
集落内の道路整備。集落内の排水路の整備。
とにかく北部の幼稚園、小学校、中学校を統合（伊原間中学校に統合）してスクールバスを増やし、全員がスクールバスで通える学校にしてもらいたい。今は運動会も数十人で行っているの、つまらないと思う。廃校になった学校を活用して、老人ホームや市が委託する宿泊施設や市営住宅などにしてもらいたい。
ペットと一緒に住めるアパートマンションをもっと増えてほしいと思う。
隣地の住宅が届け出必要外の建物で、境界線に接する等の違法性の建物が実際に建っている。現在、本人が亡くなりそのまま放置され、草などが伸びて衛生環境等が悪く、半分強はこちらで管理している状態。そのような空き家を、行政の方で快適な生活が送れるように取り組んでほしい。長年住む予定で一級設計士に全て依頼し、増築、リフォームをしたが不具合が多く、指摘すると連絡が取れなくなり逃げた。このような業者を法的に罰してほしい。弁護士等、調停等を相談したが、泣き寝入り状態となり住む気を失った。
一度決めた景観条例等を遵守してほしい。
家賃が高く、低所得の若者や家族が暮らしにくい。高所得者向けの物件だけでなく、若い家族や子どものいる世帯が安心して住めるまちづくりをしてほしい。
景観条例や自然保護が、将来的に石垣市の価値を高めると思う。目先の開発に安易に同調しないでほしい。
郊外地域に子育て世代が安心して暮らせる公営住宅が増えることで、郊外地域の少子高齢化、地域の衰退を防ぐことができる。
◆70 歳以上（3 件）
集落内の市道（歩道）の清掃が全然できていない。観光立県（市）といいながら、草が伸び放題。歩道が狭い。段差が多い。高齢者の歩行が危ない。信号機の設置。交通量が多い。
民間や市営・県営の住宅へ階段に必ず手すりを設定することの指示、法規を定める。
もうホテルは反対だ。
◆無回答（1 件）
離島なのでガソリン、電気代などが高いので、そこをなんとか補助や制度などで緩和してくれると生活がしやすい。自然や住環境は壊さず、守っていく方向で進んでほしい。海、山、川などの水質をきちんと管理し、汚染されることのないよ

うにしてほしい。度々停電するので、自家発電の推進、補助、整備をしてほしい。子どもをのびのびと育てやすい住環境をつくってほしい。
【中部地域（14件）】
◆30～39歳（1件）
大本や川原集落について、この地域に住みたいという子育て世帯の声を耳にします。しかし、賃貸物件や売り地は少なく、住みたいのに住めないという現状です。そのため、学校の生徒数は多くありません。特に大本小学校は数名です。大本外の地域から通っている家庭もいます。地域の活性のためにも、子育て世帯が負担なく入居できる市営住宅の建設を望みます。
◆40～49歳（1件）
空き家バンクで赤瓦の古民家を探したが、市役所の情報は現在機能していない様子。年々、昔ながらの赤瓦の家が少なくなっているため、景観保護のために力を入れてほしいです。
◆50～59歳（6件）
農村地区の後継世代が、家を建てやすいような対応・政策を望みます。 不動産税を安くしてほしい。 昔ながらの環境に収まりたい気持ちは常々、日々、毎日思うのですが、私、弟と心の障害を持つ我々としては非常に満足であると思います。だが、2人共独身で、これからもそうあるべきだと思うのですが、兄妹（特に妹が）がどこかの介護施設へ入所させた方がよいのではないかと考えています。私としてはあまり望まないと考えています。しかし、弟の病状が思わしくなく、一緒に住むのはどうかと考える一方、弟には「一緒に住めないよ」と言いづらく、弟の方も「施設には入りたくない」と言っているし、どうしたらいいのか将来がとても不安です。他に頼れる所も見当たらないし、どうしたらいいのでしょうか。だが、いつも希望を抱いていることが一つあって、それは母が亡くなった後、銀行から自分でお金を降ろし、食材や便利な物（家にとって）なども増やして、お金で買い揃えて、安心した住まいを手に入れたいと毎日のようにその日を夢見ています。 空き住宅の活用。 住宅購入に関心を持つ若者が少ないと感じています。私達の世代では、住宅購入は大きな買い物であり、夢でもありました。持ち家を持つことで、子どもや家庭に重大な責任や自信を持つことができました。特に子育て時代はどんなに稼いでも、子どもの人数によってお金は必要以上に支出します。でも、ある程度の年齢になると若い時に頑張ったことで、地位やお金に余裕が出てきます。また、持ち家があるかないかで、老後の生き方も大分変わります。私は若い時に苦労してでも住宅を持つ夢を持てるように、石垣市の方での住宅政策に期待をしています。中山市長、市役所職員の皆さん 頑張ってください。応援しています。 西地区のバスの運行回数を増やしてほしい。北部、西地区等の市外の高校生が市内の学校へ通学でき、部活を終えても間に合う時間帯にバスの運行をしてほしい。
◆60～69歳（2件）
将来、石垣市に移住したい子育て世代の家族への住宅政策に配慮できないか。 高齢期になれば、夫婦2人の場合には戸建て住まいにも限界がくる。その際の住宅政策を練ってほしい。
◆70歳以上（4件）
買い物等、車がないと暮らしていけない。行政による交通インフラの充実、あるいはショッピングカーの補助などを検討する必要がある。 これからどうやって生きていけばいいのか。狭い石垣島にミサイル基地がある限り、住環境は良いとは言えません。むしろ悪くなった気がする。水道水もまずくなった感じです。自衛隊にとっては最高の住環境でしょう。真逆です。若者がかわいそう。自衛隊に遠慮して生きています。自分達の島なのに生活環境が一変しました。心が乱れます。平和とは何か、住み良い環境とは何か、教えてください。 道路沿いの農地法の緩和。小さな農地に家が建てられるようにしてほしい。 高齢者の入居を認めてほしいです。
【東部地域（12件）】
◆30～39歳（2件）
石垣市の医療では治療できない症状があり、飛行機代がかかります。流産を繰り返してしまう不育症です。子どもを産むためには、内地で治療をしなければなりません。なので、子どもを産むためにお金が凄くかかるので、子育て世代には手厚い手当てがあると嬉しいです。

若い子育て世代、低所得層が金銭的に安心して家に住める補助等を求む。
◆40～49 歳（1 件）
離島のため、全てにおいてコストが高い（土地、建築、税等）ので、いろんな補助・政策をしてほしい。交通が不便なため、いろいろな交通機関が必要。
◆50～59 歳（4 件）
石垣島らしい住環境を保っていく努力が必要だと思います。新しいコンクリートの建物ばかり増えていき、赤瓦の民家が激減しています。瓦屋やフクギなどの屋敷林、石垣の保全などに対する補助金を増やすべき。新築の場合も瓦屋建築への補助金を出してほしい。新築の場合も瓦屋建築への補助金を出して石垣島らしさを守っていかなければ、そのうち内地のどこかの島と全く同じになってしまいます。
共同住宅。
現在、住んでいる家の周りに民宿などができ、観光客のマナーの悪さに（大声で騒ぐ）にイライラしています。
一通り生活面で必要な施設は既に揃っていると思う。そのため、これ以上石垣島（市）の魅力である自然を壊してまで道路も含め、建設する必要はないと思う（現工事中、建設中の道路も中断、中止してほしい）。ゴルフ場もいらない。自然を壊しすぎ。石垣島でゴルフをする意味がない。暑いです。クーラーづけの人達が炎天下でできますか。既存のものをうまく活用して、いつまでも多くの自然と共に生活できる島であってほしい。石垣島の魅力である自然を壊さないでほしい。この島にいる意味がない。田畑をつぶさないでほしい。道路も増やさないでほしい。余計なものを建設しないでほしい。それにしても、道路工事が全てにおいて超下手です。よくこれで通っていること。この島だからでしょう。他の都道府県を見習ってほしい。
◆60～69 歳（1 件）
個人の持ち家屋や既存住宅の耐震診断への補助（高率）の支援。小中幼などの通学路の歩道の設置。東部、北西部集落への市営住宅の建設を望む（自ずと児童・生徒が増えて集落が活気づく）。
◆70 歳以上（4 件）
石垣島の住宅は全般的にメンテナンスが放置されている。自然環境が厳しい（家屋の耐久度に直結）。高齢者が多いので、日常のメンテナンスはできない。家屋のメンテナンスには費用がかかる。比較的軽度なメンテナンスなら、そこそこ興味のある人であればボランティアで可能。例、家屋の外装の塗装だけでも耐久性が維持できる。そんなボランティア集団が石垣島に存在すれば、高齢者をはじめ一般島民も助かると考えます。私の場合は東京から石垣島に移住して、全て自分の手で家づくりをしました。ただし、今は76歳になりバリバリとは動けませんが、70歳くらいまでならやれると考え、そんな人は結構いると思うので、何かいさせる方法はありませんか。
今の地域に住んで18年になりますが、空き家が多くなってきたと感じている。散歩中に以前見かけた住人の姿が見えなくなって、住んでいる人の在住状況が気になり、そのままになっている家や庭の荒れ方が気になっている。空き家対策を何とかして、人が住めるようにできないものなのでしょうか。
大津波や台風、地震など過去の災害から学び、強い石垣市をつくってください。
高齢者向けの住宅政策を充実させてもらいたい。
【南部地域（49 件）】
◆20～29 歳（7 件）
移住者、単身者、低所得者に対する補助がもう少しあれば良いと思います。都会に近づけるというより、今の島が好きで住んでいる人達に対してのあり方を考えてほしいです。
子ども向けの遊び場を増やしてほしいです（公園等）。
1人暮らし用の賃貸住宅と比べ、子育て世帯が住む間取りの賃貸住宅がとても少ない。空き家などを活用し、子育て世帯が豊かに暮らせる市を願います。
公営住宅には入れない。保育園にも空きがない。ファミリー向け住宅は家賃が高い。給与も低い（公務員）。にっちもさっちもいきません。
子どもが多い地域（真喜良小学校付近）に住んでいます。消えかかっている横断歩道が多いこと。また、フサキに向かうタクシーなどがスピードを出す道に横断歩道が少ないことと、歩道が片側なのが気になり。このままでは、子どもが小学校に上がる頃には引越そうと考えています。通学路になっている場所の道路や歩道の見直しをお願いします。
石垣市の街全体の下水がとても臭いので、下水道の整備、改善が進めば良いと思います。
駐車場の確保。これまでローカルルールで路上駐車をしていた箇所が多々あるが、人口が増加し、車両数も増えた結果、常識の範囲内で駐車していた先住民に乗じて、迷惑性を考えきれない車両所有者がそもそも道交法違反に該当する駐停車をしている。よって住民トラブル、交通事故を引き起こしている。特に移住者に対して、車庫の確保を強く推し進めるべ

き。移住者とのトラブルについて、石垣の移住者といえりソバ、反社会的勢力等、マナー、モラルが欠落している者が非常に多いことにより、トラブルが目立つ。純粋な人口増加を喜ぶのはいいが、行政として何かできることはないか。若者の離島、将来的な帰島を考えない人がいることに問題意識を持った方がいい。
◆30～39 歳（6 件） 空き戸建て等を市を通した持ち主との契約の元、どんどん活用してほしい。 石垣市は、コンクリート建築が多すぎる気がする。コンクリートの方が丈夫ではあるが、文化景観維持（とても素敵なので）のためにも、昔の建築物に近い方が良いと思います。石垣はアパートの1階が駐車場になっているケースが多く、新築でも耐震が気になります。 仕事の関係で移住してきましたが、物件に限りがあり、探すのに苦労しました。ファミリータイプで、入居できる賃貸住宅が少ない気がします。また、賃貸に関する情報をもっとあれば助かると思います。 阿香花に住んでいますが、道路がデコボコです。市の管轄ではないと思いますが、修繕できる方法はないのでしょうか。市営住宅に入居する際の保証人の廃止。低所得者・高齢者向けの市営住宅の拡充。 石垣の住宅費用は他市に比べても高い状況で、買おうと思っても買えない。空き家はたくさんあるから、子育て世代、または長く石垣に住む人に優先的に家が買える補助などがあればいいと思う。空き家を解消すれば石垣市の税収も上がると思うので、ぜひよろしくお願いします。
◆40～49 歳（4 件） 石垣島は自然の豊かさ（八重山）、独自の文化が強みの土地だと認識しています。この自然と文化を守りつつ、時代に合わせた発展を進められる政策になると望ましいと思います。ANA コンチネンタルの前の道路など、大雨になる度に冠水してしまう道路が多数あることは、解決すべき問題だと考えます。実際、「この物件は素敵だけど、前の道路が冠水するな」と住宅や土地として魅力があっても、その場所を避けてしまいます。「石垣は安全で住みやすい」と周りに勧められるようなまちづくりをお願いしたいです。 せっかくの伝統的なスタイルでつくられた沖縄ならではの古民家が存続できるように、金銭面なり、制度面などで何か対策を考えてほしい。大きな古民家を取り壊され、その土地は3分割、4分割に小間切れされ、安普請の安っぽいペラペラな住宅が乱立する現場を見るのはとても心が痛むし、文化の継承、SDGsの観点からしても、何か対策を打つべきだと思う。 母が市営住宅に今年入りましたが、窓に網戸がついてなかったのが残念です。 高齢者が住める場所を増やしてほしい。
◆50～59 歳（10 件） 空き家活用を推進し、移住者の持ち家希望に応えてもらいたい。 石垣市内（南部地域）に空き家が散見される。調査及び活用推進を加速化させ、移住者の持ち家希望に応えてもらいたい。Uターンを望む者の課題の解消をはかり、人手不足解消に迅速に取り組んでももらいたい。 街灯がなくて、夏場はハブなどが出て、夜はなかなか外に恐くて出られない。 単身の市営・公営住宅の部屋のバリアフリー化。車イスの障がい者が利用できる設計にしてほしい。 どぶが臭いです。同時にゴキブリが多すぎる（市街地）。下水設備が悪いのか。対策をして住みやすくしてほしいです。 私は3～4年近く、誰かわからない人達に24時間監視されて苦しくつらい思いをし、それが原因でうつ病になり、安定剤を多量に飲みすぎたり、逃げ場所がなくて精神科に仕方なく入院したこともあります。それは今でも続いていて、つらくて苦しくて、体調もどんどん悪くなってきています。どうか私を助けてください。このままだと私は死んでしまうかもしれません。どうかお願いします。 空き物件が少ない上に家賃が高いです。年齢に関係なく3年以上住んでいたら1人世帯でも市営住宅に入居できるようにしてもらいたいです。 私有地を周辺住民の人の生活道路として使用しています。状況を見て、公道として買い取りしてもらえれば良いと思います。 住宅が増えている真栄里などの道路整備が先だと思う。 大型スーパー周辺に住まいと、将来的には買物も厳しくなる可能性があり、その点が心配です。ネット注文には限界があるから。
◆60～69 歳（8 件） 今後、台湾が中国に攻められ戦場になれば、石垣に仮設住宅が必要（難民のため）。そのための準備（仮設住宅を建てる）を今からすべき。また、各新築住宅にシェルターを義務づけ、補助金をつけるべき。少なくとも難民のための土地を確保し、資材を備蓄しておくべき。また、自衛隊、米軍施設を大切にすべき。

災害に強い街にするために、住宅地の道路等を通りやすいようにしておく必要があると考える。八島町は路上駐車が多く、両側駐車で車両が通れない時も多々あり、避難が必要な際には多くの住民が逃げ遅れることが予測される。住民の駐車マナーについて、石垣市広報等で周知してもらえると有り難い。
市営住宅になかなか入れないので、それを何とかしてほしいです。
市営住宅の入居について、1人親による子育て家庭の入居の優遇。高齢者の入居を優遇する。
市街地のコンパクト化。
賃貸住宅の管理会社はもっと親切、丁寧、スピーディーに対応してほしい。敷地内の環境整備、排水状況、溝等（台風災害等の後は特にこまめに）。道路や公共施設等で、段差や溝のふた等が傷んでいる場所（敷き詰められたレンガ等がデコボコになっていたり、草や木の根等で盛り上がってきたり）が多い（お年寄り等、転倒の危険性）。低賃金に加えて、家賃が高すぎます。湿気の多い所なので、カビが発生しやすい。カビと塩害に強い住宅を建ててほしい。
土地、住宅に関しては専門業者である不動産屋が握っている以上、土地、家屋の転売で、一般人が買う頃には値が高くなり、収入の少ない夫婦では買えない状況にある。特に若い夫婦で収入が少なく、子どもの学費も多額になる中では住宅までお金が回らない。金持ちしか生きられない社会になってきている。市民の税で、頑張っている議員や市長にサポートする心がけを持ってほしい。金が金を設けて、貧乏人は這い上がれず、土地と家も持てない。市の施策で支援することをお願いしたい。
要介護4の母と同居していますが、なかなか市営団地等に入れず、また、付近の買い物に不便ということもあり、引越しできずに我慢している状況です。1日も早く高齢者向け優遇住宅や市営住宅が多数建設されることを心から希望すると共に、お願いします（付近にスーパーや施設等があるとよいです）。
◆70歳以上（12件）
危険家屋（空き家）の対策。ゴミ屋敷になっている屋敷等の行政代執行。ゴミのないまちづくりをお願いします。
建築後の年数経過で、住宅税は減額できないか。
市営住宅に安く入れるようにしてください。
市への要望。大川4号線におけるバス停の設置。高齢になると、バスを頼りに買い物、用事等を済ますため。空港2階の送りの廊下に長いイスの設置（柱のハリを利用）。年を取ると、孫の送り等は立ちっぱなしで大変。
住宅購入（または新築）の際、子育ての中で年収を限定せずに家族数と年収が充実して、より良い生活と安心して子育てができるようにしてほしいです。ローンの長期が年収に合わせて支払いができるよう、長期（支出が少なく）子育てに学費が増えますので、市、国には考慮してもらい、安心して楽しく健康で過ごせる日本でありたいです。いろいろ要望をつづりましたが、品高で生活も困窮に入っていますので、何とぞ国の政策を充実してほしいものです。これを国に反映を促してください。
宅地前の道路沿いの植え込みの手入れは、その家の者や近所の者が率先してやること。市への美化意識を教育の一端として広げてほしい（ボランティア意識を高める）。
治安の良い街であってほしい。年老いても安心して住める街であってほしいと思います。
築30年以上の家屋の修繕費の援助をしてほしい。古くなった家のペンキ塗装費の援助をしてほしい。高齢者が外出しやすいように、タクシー代の援助をしてほしい。家屋の安全度等の点検をしてほしい。
バリアフリーに対する補助があれば有り難いです。
木造住宅の改修に対する補助があれば、長い間住み続けることができると思う。
リフォーム、税金、設備を入れる等について、市のサービスの充実を望みます。
私の家の近くにも空き家が増えており、台風シーズンになると非常に不安を感じます（板切れが飛んできたり等）。また、亜熱帯の島ですので、草木は遠慮会釈もなく伸び放題です。日本全体に空き家が増えつつあることは知っていますが、その反面、住宅に困っている人達もいます。各県の先駆けとして石垣島ならではの空き家対策条例をつくって、住環境や自然環境の整備を期待します。
◆無回答（2件）
期待するだけ無駄。
私達の周辺の道路の側溝（下水溝）の排水が悪いので、改修してもらいたい。家の囲いのブロック塀にひびが入って、倒壊の危険がある。改修するのに石垣市の補助があれば幸いに思う。多額になっているので。
【無回答（2件）】
◆30～39歳（1件）

将来、子ども達が自分だけで安全に登校等で出かけられるよう、徒歩の人の安全な道が増えれば嬉しいです。ミラーが必要な場所もたくさんあるはずです。住宅は増えていてもいいと思います。個人がやれるような小さい店舗も増えてもいいと思います。ホテルを増やすのはその後でもいいと思います。せつかくの豊かな自然を大切にしてほしいです。街灯は増やさなくていいし、自然を壊してまで開拓しなくていいです。せつかくこの島にいるのだから、子ども達にはこの豊かさを覚えてほしい。一方で、災害には強くあってほしいです。大雨の度に冠水したり、通信が切れたり、弱くなっているは守れるものも守れません。
◆70 歳以上（1 件） アパート、マンションなど、高層的な建物が増えている感。その高さの制限（島の景観を損ねないよう）ができるとうい。住環境にぜひ緑化、美化の推進をしてほしい。

資料3 本計画の検討体制

石垣市住生活基本計画改定委員会において、ご審議いただき、本計画を策定しました。

表 石垣市住生活基本計画改定委員会 委員名簿

No.	委員	
1	委員長	石垣市 建設部長
2	委員	石垣市 総務課長
3	委員	石垣市 防災危機管理課長
4	委員	石垣市 企画政策課長
5	委員	石垣市 環境課長
6	委員	石垣市 都市建設課長
7	委員	石垣市 施設管理課長
8	委員	石垣市 福祉総務課長
9	委員	石垣市 障がい福祉課長
10	委員	石垣市 介護長寿課長
11	委員	石垣市 子育て支援課長

会議等の経過

開催日	開催内容	主な議題
令和6年1月24日	第1回改定委員会	・計画の基本方針についての検討 ・住宅施策の目標設定 ・推進する住宅施策
令和6年2月19日	第2回改定委員会	・成果指標 ・計画素案協議

石垣市住生活基本計画

令和 6 年 3 月

石垣市 建設部 都市建設課

〒 9 0 7 - 8 5 0 1

沖縄県石垣市真栄里 6 7 2 番地

TEL 0980-83-4207 FAX 0980-83-1427